

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-4

< 第31週 > マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.5-7

< 腸管出血性大腸菌感染症 >

第31週の報告数は145例で、第31週までの累積報告数は1,683例である



病原体情報  
P.8-11

エンテロウイルス71型 2006年 / 手足口病患者から検出されているウイルス 2006年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2006年



速報  
P.12-13

エンテロウイルス71型( EV71 )の検出状況 - 長野県 / 無菌性髄膜炎を併発した手足口病の地域流行とエンテロウイルス分離状況 - 愛媛県



海外感染症情報  
P.14

タイでの鳥インフルエンザ流行状況 / インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況 / トルコでクリミア・コンゴ出血熱流行



感染症の話  
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧( 31週 )  
P.16-22



31週のデータ  
P.23-34



# 発生動向総覧

2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

## < 第31週コメント > 8月10日集計分

### 全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

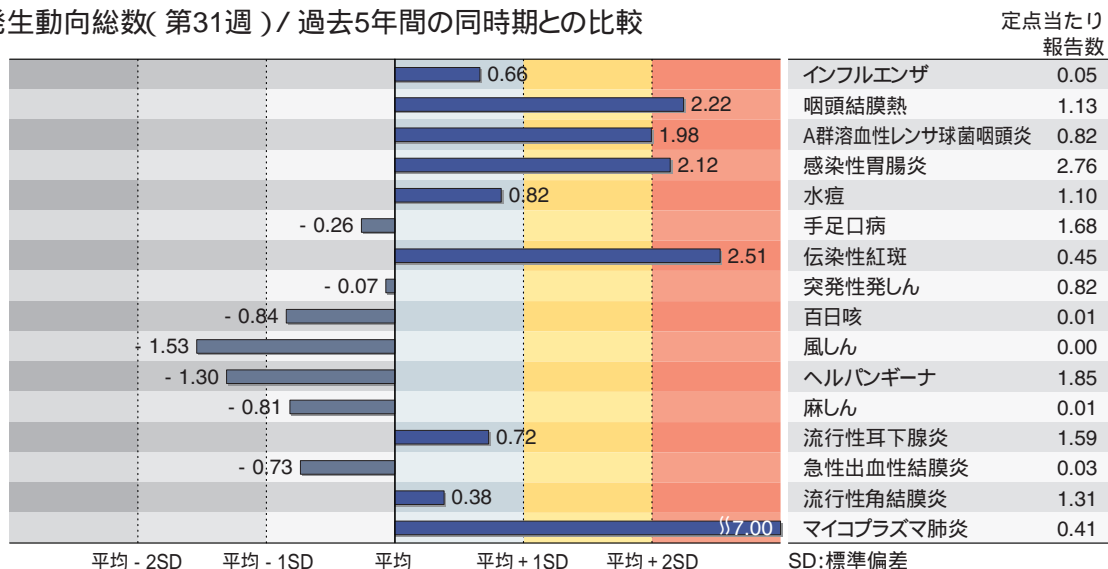
- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ 1例(感染地域: インドネシア)  
細菌性赤痢 7例  
(感染地域: インド3例、カンボジア2例、中国1例、インドネシア1例)  
腸チフス 2例(感染地域: 愛媛県1例、ポルトガル1例)  
パラチフス 1例(感染地域: インド、細菌性赤痢と重複感染)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 145例(うち有症者89例、HUS 4例)  
感染地域: 国内144例、モンゴル1例  
国内の多い感染地: 福岡県(19例)、大阪府(13例)、岐阜県(10例)  
年齢群: 10歳未満(66例)、10代(13例)、20代(23例)、30代(16例)、40代(7例)、50代(10例)、60代(5例)、70歳以上(5例)  
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(71例)、O26 VT1(29例)、O157 VT2(26例)、O103 VT1(2例)、O165 VT2(2例)、O126 VT1・VT2(1例)、O111 VT1・VT2(1例)、O111 VT1(1例)、O157 VT1(1例)、その他/不明(11例)
- 4類感染症: A型肝炎 1例(感染地域: 国内(都道府県不明))  
デング熱 2例(感染地域: タイ1例、ベトナム1例)  
マラリア 1例(熱帯熱、感染地域: ナイジェリア)  
レジオネラ症 22例(肺炎型21例、ポンティアック型1例)  
年齢群: 30代1例、50代8例、60代7例、70代5例、80代1例  
感染地域: 東京都4例(温泉1例)、新潟県3例(温泉1例)、茨城県2例、静岡県2例(温泉1例)、滋賀県2例、福島県1例、神奈川県1例、大阪府1例、島根県1例、広島県1例(温泉)、沖縄県1例(温泉)、国内(都道府県不明)3例
- 5類感染症: アメーバ赤痢 7例(すべて腸管アメーバ症)  
感染地域: 国内6例、国外(国不明)1例  
感染経路: 性的接触(異性間)1例、不明6例  
ウイルス性肝炎 2例 B型1例(感染経路: 不明)  
C型1例(感染経路: 不明)  
クリプトスポリジウム症 2例(感染源: ともに牛)  
クロイツフェルト・ヤコブ病 7例(すべて孤発性プリオン病古典型)  
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(血清群: A群、60代)  
後天性免疫不全症候群 13例(無症候7例、AIDS 4例、その他2例)  
感染地域: 国内11例、国外(国不明)2例  
感染経路: 性的接触9例(異性間3例、同性間5例、不明1例)、不明4例  
ジアルジア症 1例(感染地域: ギリシア)  
梅毒 5例(早期顕症1期2例、早期顕症II期3例)  
破傷風 2例(70代1例、80代1例)

(補)他にレジオネラ症1例の報告があったが削除予定。また報告遅れとして、E型肝炎1例(感染地域: ネパール、感染源: 不明、A型肝炎と重複感染)、ブルセラ症1例(感染地域: エジプト)、急性脳炎1例(病原体不明、2歳)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(血清群: G群、50代、死亡)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: VanB、菌検出検体: 血液)などがみられた。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第31週)/過去5年間の同時期との比較



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

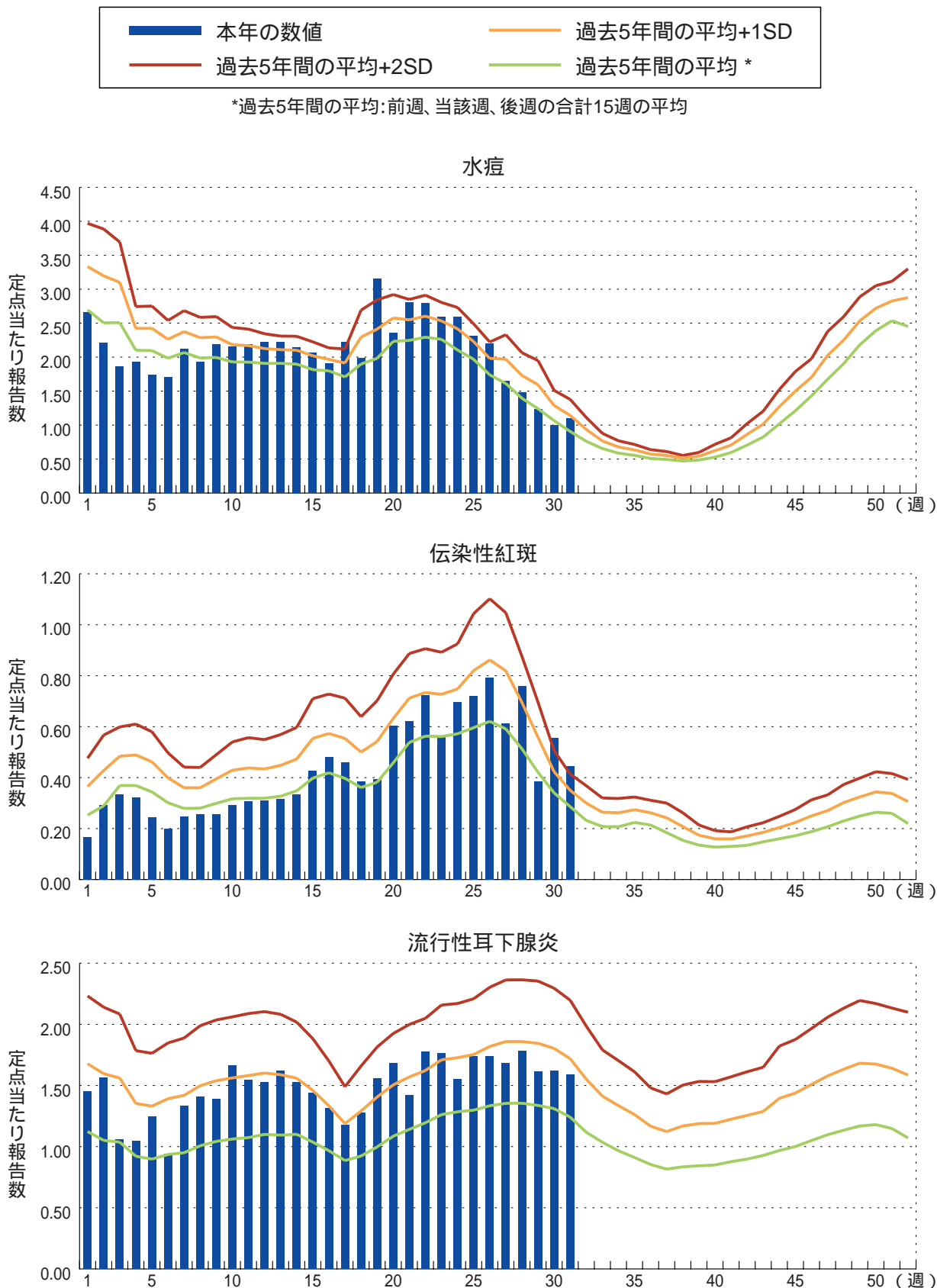
**インフルエンザ**: 定点当たり報告数は第22週以降、減少が続いている。都道府県別では沖縄県(1.05)、宮崎県(0.67)、長崎県(0.21)が多い。

**小児科定点報告疾患**: RSウイルス感染症は59例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の73%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では宮崎県(2.9)、奈良県(2.1)、三重県(2.1)、長野県(2.1)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第25週以降、減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では三重県(1.6)、福島県(1.4)、徳島県(1.3)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では福井県(7.6)、宮崎県(6.1)、大分県(5.9)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では群馬県(1.9)、新潟県(1.8)、青森県(1.7)が多い。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(14.8)、長野県(4.8)、栃木県(4.6)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では新潟県(0.89)、京都府(0.86)、山形県(0.83)が多い。百日咳の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では栃木県(0.09)、千葉県(0.07)、岩手県(0.05)が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では滋賀県(0.06)、茨城県(0.03)、大分県(0.03)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第28週以降、減少が続いている。都道府県別では北海道(4.7)、青森県(4.2)、長野県(3.8)、宮城県(3.8)が多い。麻疹の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では長崎県(0.05)、広島県(0.04)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鹿児島県(4.5)、新潟県(4.1)、宮城県(3.0)、長野県(3.0)が多い。

**基幹定点報告疾患**: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大阪府(1.7)、青森県(1.3)、沖縄県(1.1)、群馬県(1.1)が多い。成人麻疹は1例(北海道)の報告があった。

(補)岩手県からの麻疹報告は取り消し予定である。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2006年第1～31週)  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





## 注目すべき感染症

### 腸管出血性大腸菌感染症

2006年の腸管出血性大腸菌感染症の報告数は第15週(27例)から増加が認められ、第20週(59例)に50例を超え、第21～25週は80例前後で推移した。その後第26週(137例)に100例を超え、第27～29週は130例代で推移し、第30週(228例)はさらに増加して200例を超えたが、第31週は145例とやや減少した。本年第31週までの累積報告数は1,683例であるが、今までのところ例年(2000年1,561例、2001年2,406例、2002年1,752例、2003年1,205例、2004年1,755例、2005年1,707例)と比べ、多いとは言えない(図1)。

第31週に診断された145例についてみると、報告の多かった都道府県は福岡県(19例)、大阪府(15例)、岐阜県(10例)であった(図2a)。そのうち福岡県の13例、岐阜県の9例は第30週に続き、ともに保育関係施設に関連する集団発生である。また、2006年4月から、国内を感染地域とする場合に、県名などの詳細情報を届け出るようになったが、第31週に感染地域として多かった都道府県は、報告の都道府県とほぼ同様で、福岡県(19例)、大阪府(13例)、岐阜県(10例)であった(図2b)。また、国外(モンゴル)を感染地域とするものが1例あった。性別では男性67例、女性78例であり、年齢階級別(10歳毎)では0～9歳(66例)が最も多く、46%を占めた。また有症状者は89例で、無症状病原体保有者が56例であった。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の定期検便によって発見される場合もあるが、多くは探知された患者と食事を共にした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。分離菌の血清型・毒素型別では、O157 VT1・VT2(71例)、O26 VT1(29例)、O157 VT2(26例)の順に多かった。

第1～31週の累積報告数1,683例についてみると、報告の多かった都道府県は、大阪府(151例)、東京都(122例)、愛知県(100例)、福岡県(96例)、群馬県(94例)である(図3)。性別では男性799例、女性884例であり、年齢階級別(10歳毎)では0～9歳(686例)が最も多く、41%を占めている。性別・年齢群別にみると、0～9歳及び10～19歳は男性が女性より多く、それ以上の年齢群では女性が男性より多い。また有症状者は1,122例(67%)で、無症状病原体保有者が561例である。性別・年齢群別に症状の有無をみると、男女ともに、30～50代では無症状病原体保有者が多く、それ以外では有症状者が多い(図4)。分離菌の血清型・毒素型では、O157 VT1・VT2(710例)、O26 VT1(353例)、O157 VT2(351例)の順に多かった。

溶血性尿毒症症候群(HUS)は報告遅れ分や追加報告を含み、第31週に6例の報告があり、累積では45例となった。2006年4月からHUS発症例の届出は、病原体の分離ができない症例であっても、便から直接のペロ毒素の検出や、血清抗体の検出によって届出対象となった。43例のうち、便から直接のペロ毒素の検出によるものが1例、血清抗体の検出によるものが10例届け出られた。死亡については、第31週までに3例の報告があった。しかし、HUSなどの合併症や死亡については、届け出時点以降での発生が十分反映されていない可能性があり、発生があった場合の追加・修正報告をお願いしている。

2006年も保育施設での集団発生が散見されている他、飲食店や展示動物に関連した集団発生もみられている。今後も発生の多い状況が続くと予想され、その発生動向には注意が必要である。食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが大切である。また保育施設においては、特にオムツ交換時の手洗い、園児に対する食前の手洗い指導を徹底し、簡易プールなどの衛生管理にも注意を払う必要がある。

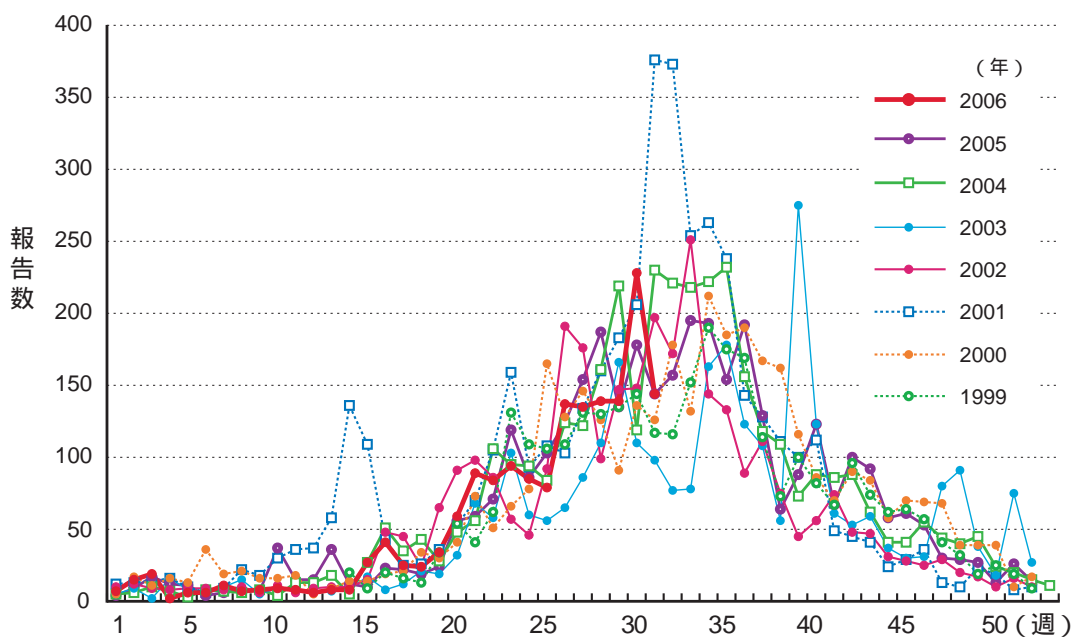


図1. 腸管出血性大腸菌感染症(無症状病原体保有者含む)の年別・週別発生状況

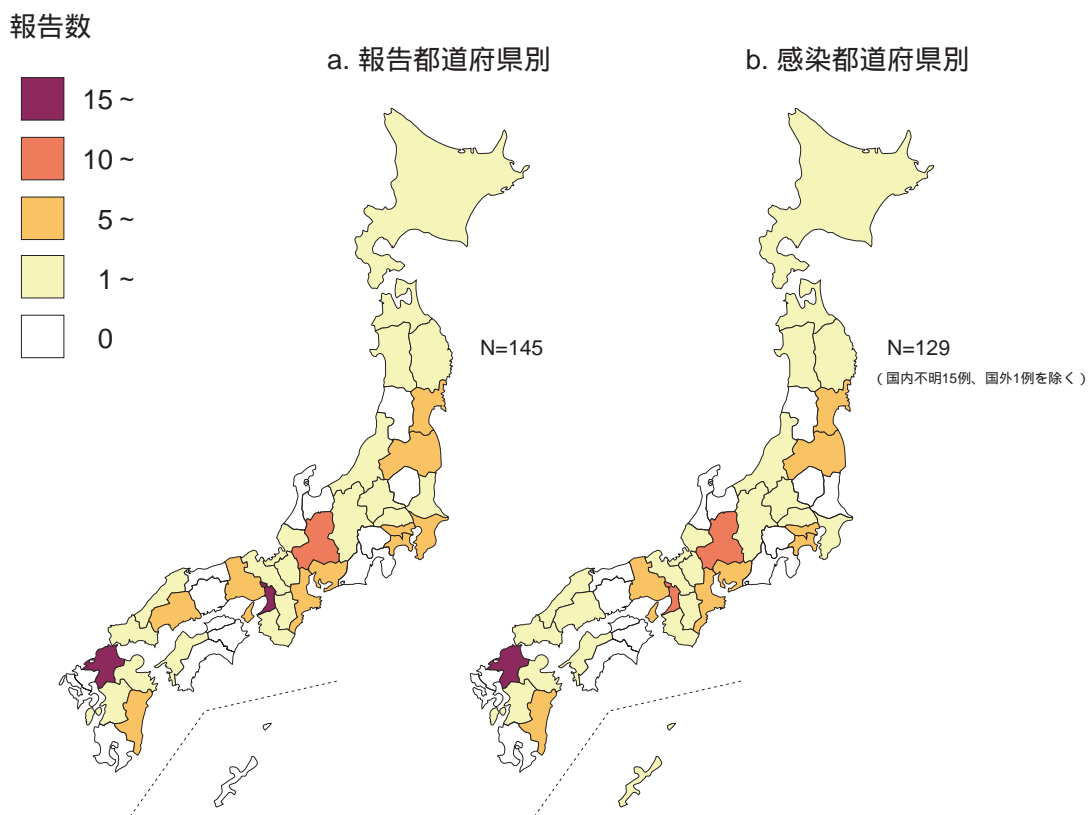


図2. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別報告・感染状況(2006年第31週)

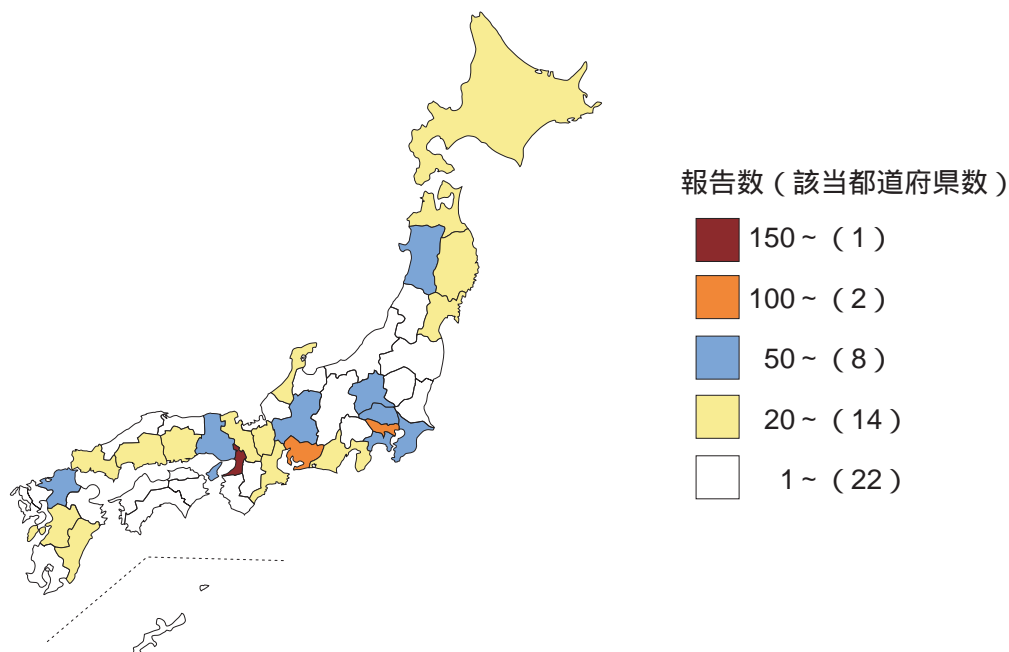


図3. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別報告状況( 2006年第1～31週 )

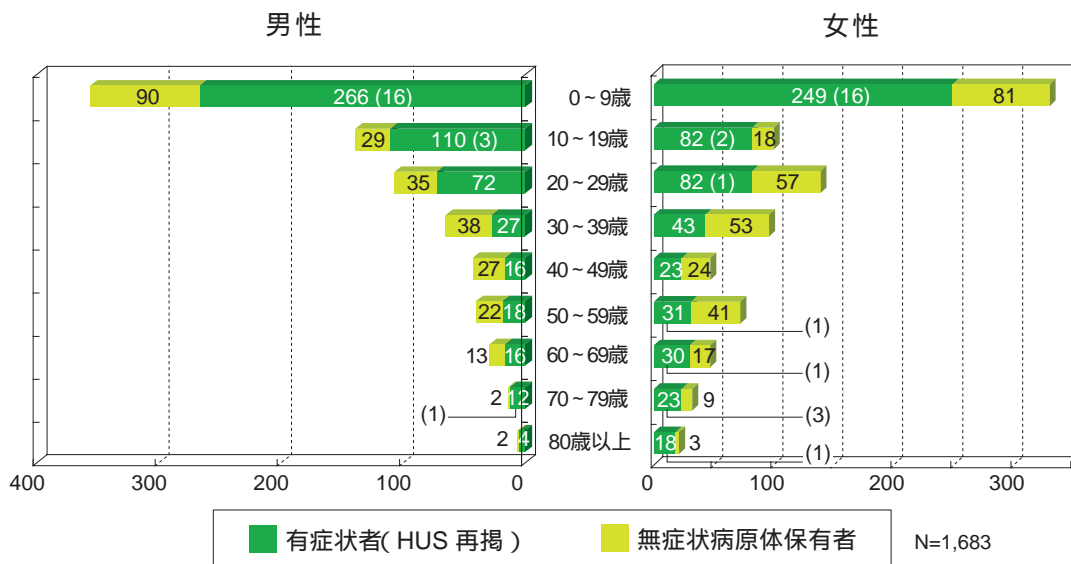


図4. 腸管出血性大腸菌感染症の性別・年齢群別・症状の有無別報告数( 2006年第1～31週 )



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2006年8月10日現在報告分)

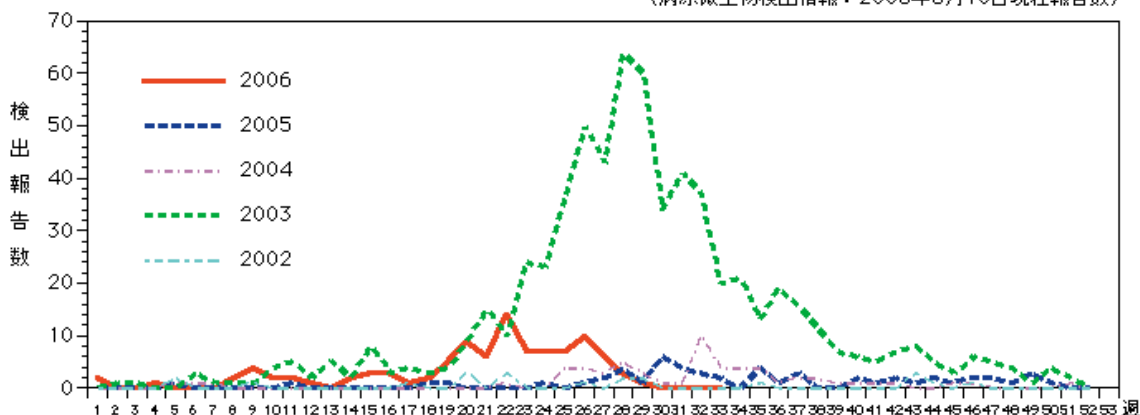
### エンテロウイルス71型 2006年

エンテロウイルス71型( EV71 )は2003年には第28週をピークに検出報告数が増加していた。2006年は2004年、2005年の同時期に比べて報告数が多く、手足口病79件、無菌性髄膜炎5件、上気道炎11件など計100件が報告されている。

第25週以降では長野県など6府県から検出が報告されている( 本号12～13ページ「速報」参照 )

#### 週別エンテロウイルス71型分離・検出報告数、過去4年同との比較、2002～2006年

(病原微生物検出情報: 2006年8月10日現在報告数)



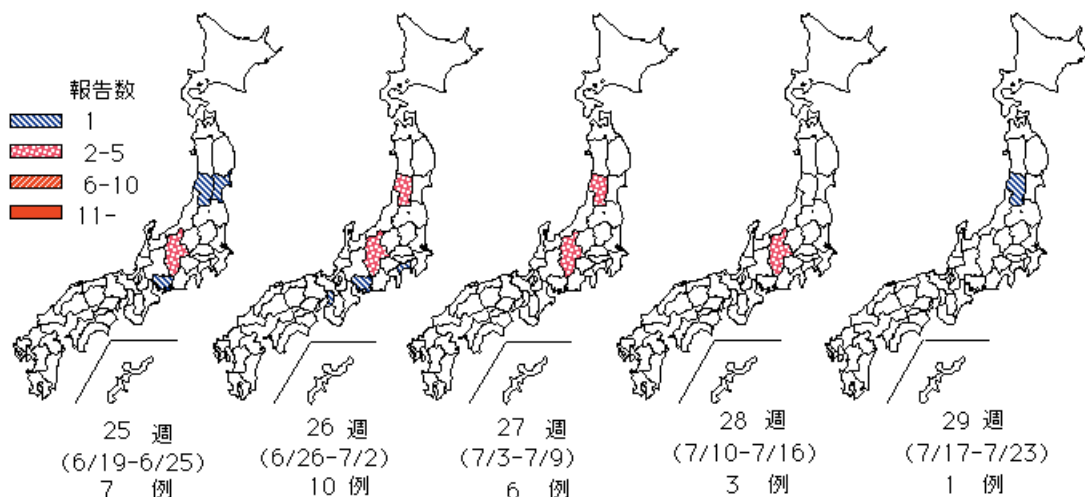
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

#### 都道府県別エンテロウイルス71型分離・検出報告状況、2006年第25週～第29週

(病原微生物検出情報: 2006年8月10日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

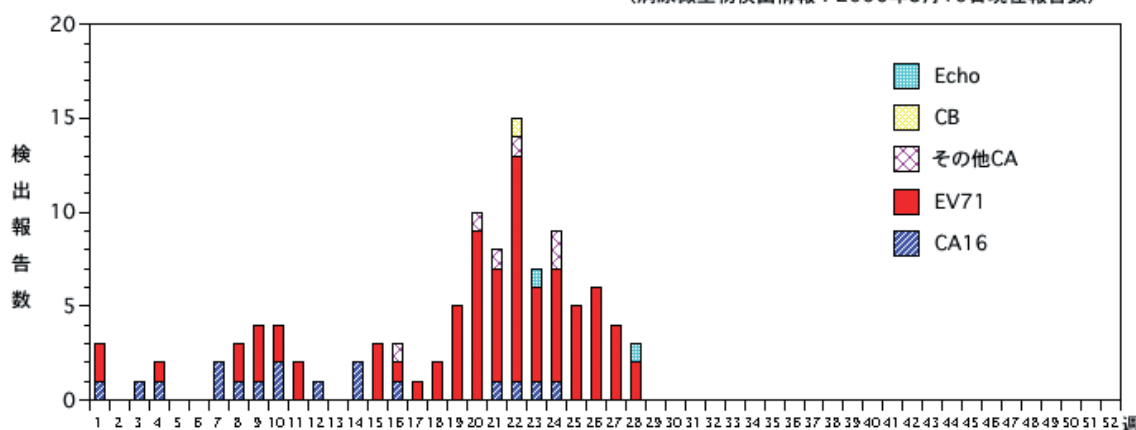


### 手足口病患者から検出されているウイルス 2006年

2006年は年初からEV71が検出されており、第15週以降は報告が継続し、数も増加している。EV71は2003年に手足口病患者から多数検出されており、2004年、2005年にも検出されていたが、2006年に再び増加している。2006年はEV71が79件、コクサッキーウイルスA(CA)16型が17件、その他のCAが6件報告されている。

週別手足口病患者からのウイルス分離・検出報告数、2006年

(病原微生物検出情報：2006年8月10日現在報告数)



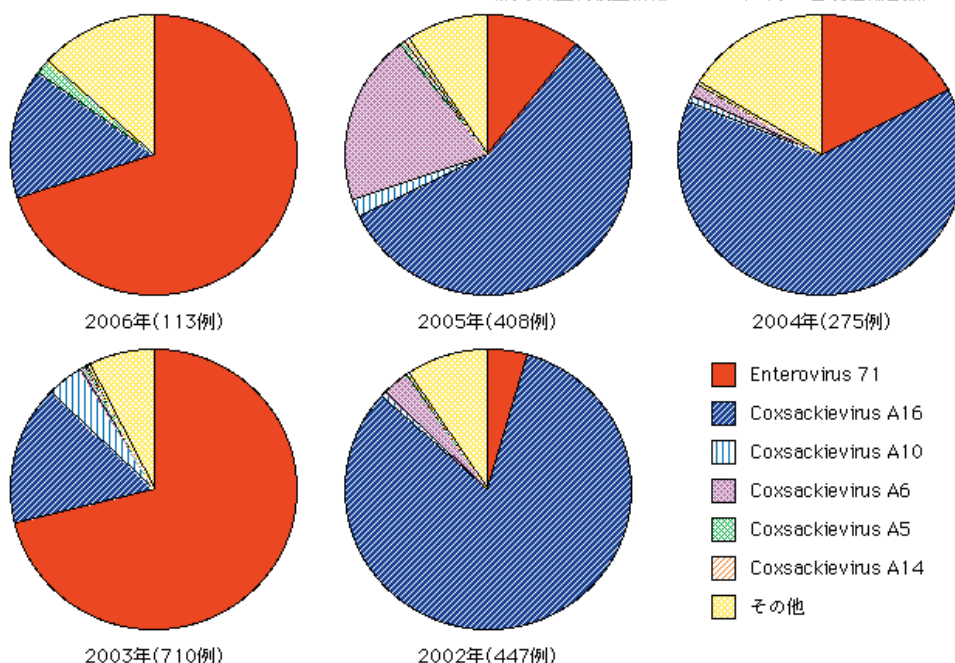
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

手足口病患者から分離・検出されたウイルス、2002～2006年

(病原微生物検出情報：2006年8月10日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



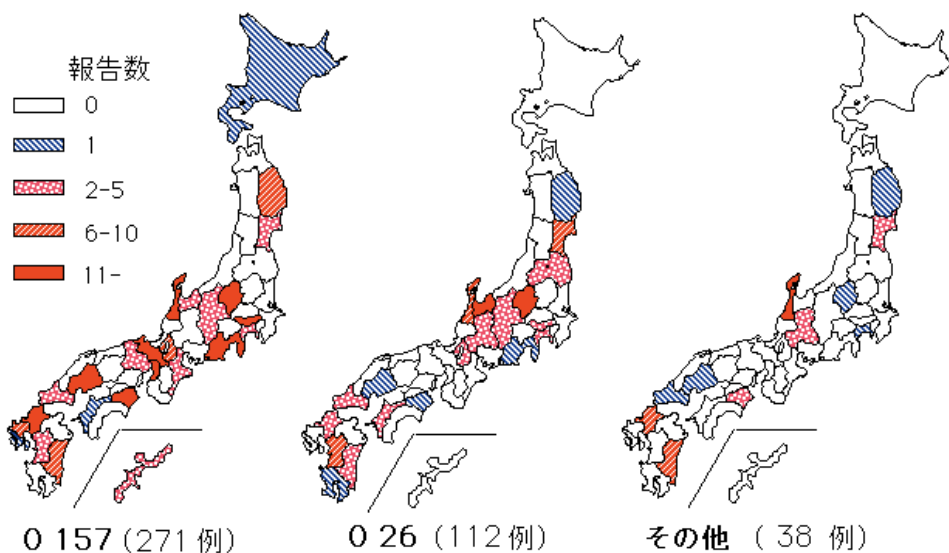
Infectious Agents Surveillance Report

### ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2006年

2006年の検出総数は421件で、O157が271件、O26が112件、その他の血清型が38件報告されている。第27週以降では、第27～28週に群馬県からO26による保育所での集団発生事例が報告されている。

#### 都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2006年

(病原微生物検出情報：2006年8月10日現在報告数)



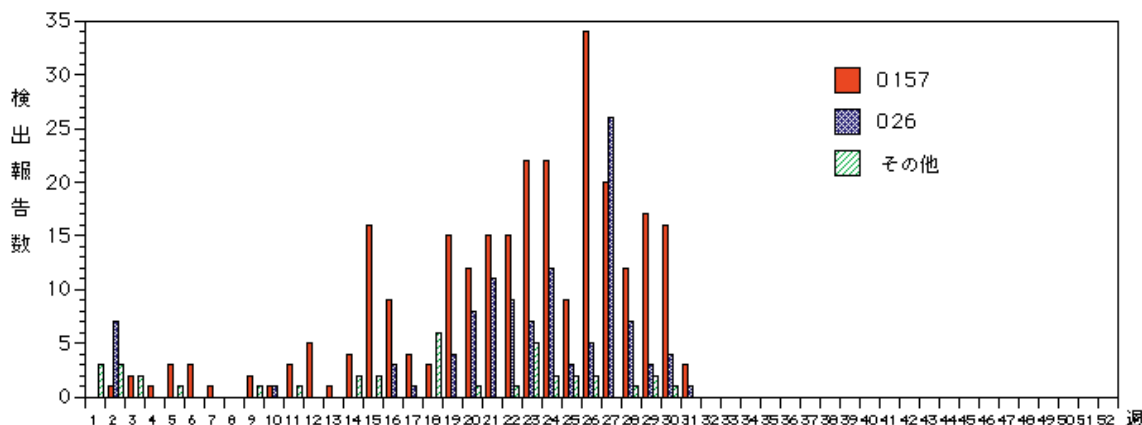
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

#### 週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2006年

(病原微生物検出情報：2006年8月10日現在報告数)



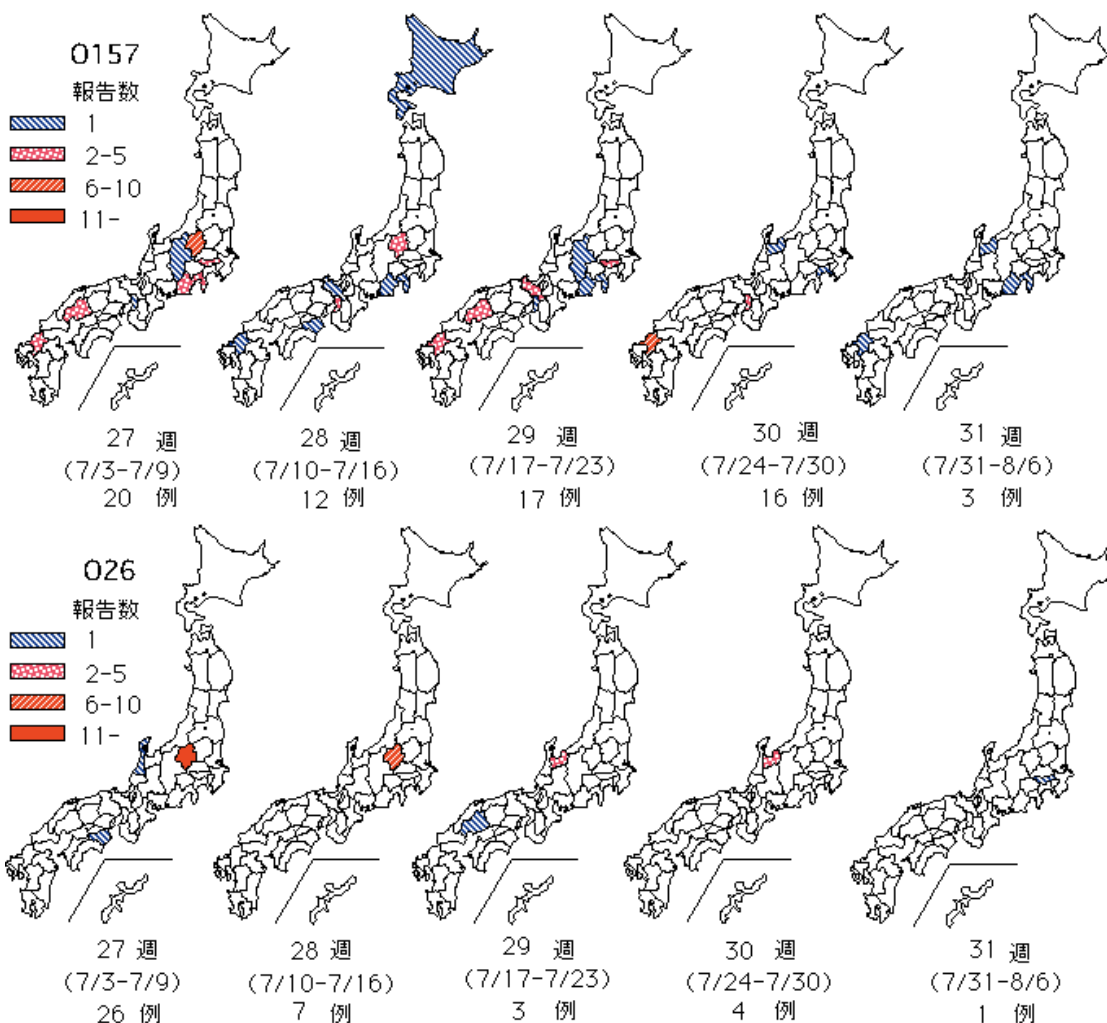
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2006年第27週～第31週

(病原微生物検出情報：2006年8月10日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



## エンテロウイルス71型(EV71)の検出状況 - 長野県

2006年の感染症発生動向調査事業の報告患者数をみると、長野県における手足口病の定点当たり届出数は、第22週から増加傾向(0.25人、前週比2.78倍)がみられ、第29週(2.45人、前週比1.07倍)以降も増加が続いている。報告された患者563人(第1週～第29週)の年齢分布をみると、3歳が106人(19%)で最も多く、次いで4歳が98人(17%)、2歳が87人(15%)、5歳が78人(14%)で、5歳以下が80%以上を占めていた。また、第29週の定点当たり届出数を地区別に見ると、松本地区が8.5人と最も多く、次いで諏訪地区が2.8人、飯田地区が2.4人であった。

6月以降手足口病と診断され、当所に搬入された咽頭ぬぐい液は20検体で、そのうちEV71が15検体、CA16が1検体、計16検体(80%)からウイルスが分離された。また、EV71は無菌性髄膜炎と診断された患者2名由来の髄液、および糞便各1検体からも分離されており、EV71の分離は計17検体となった。

ウイルス分離にはVero9013、RD-18S、Vero、HEp-2細胞を用い、1～3代まで継代培養した。EV71が分離された17検体はいずれもVero9013細胞に高い感受性を示し、そのうち15検体は0～10日遅れてRD-18S細胞にもCPEを認めた。国立感染症研究所より分与された抗血清 CA10、CA16、EV71を用いて、中和法により分離株の同定を行ったところ、いずれも抗EV71血清で容易に確定できた。また、培養液上清を用いて、VP4-VP2領域を増幅するEVP4およびOL68-1プライマーによるRT-PCRを試みた結果、いずれも650 bpの特異バンドが認められた。さらにVP4-VP2領域の208 bpを増幅するEV71プライマーペアによるnested-PCRを行ったところ、いずれも特異バンドが確認された。

EV71は全国的に数年間隔で流行が繰り返されており、前回流行年(2003年)の長野県における手足口病患者からのEV71分離率は、年間で33%(4/12株)であったが、それに比べて本年は94%(15/16株)で、著しく高率となっている。

EV71は従来から髄膜炎等、中枢神経疾患を起こす原因として注目されており、今回、無菌性髄膜炎2症例中1症例の髄液からEV71が分離され、EV71感染による髄膜炎と確定された。また、別症例の糞便からもEV71が検出されている。

2006年には愛知県、宮城県でもEV71の分離が報告されている。

長野県では今後もEV71を主体とする手足口病の流行が継続することが予想されるので、十分な注意喚起が必要である。

長野県環境保全研究所保健衛生チーム感染症ユニット

高橋夕子 畔上由佳 粕尾しず子 中沢春幸 小林正人 和田啓子

(IASR 2006年9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

## 無菌性髄膜炎を併発した手足口病の地域流行とエンテロウイルス分離状況 - 愛媛県

2006年の愛媛県における手足口病患者数は、第19週(5月第2週)頃から増加傾向が見られ、緩やかな増加の後、定点当たり1人前後で推移している。しかし第19週以降、県南西部の宇和島地区では、定点当たりの患者数が平均4.2人/週と多発しており、県内の患者報告数の約半数を占めている。また、同地区において無菌性髄膜炎(AM)を併発した例が複数報告されており、そのうち2名の検体からエンテロウイルス(EV)71型が分離された。今回は、宇和島地区でAMを併発した手足口病を中心に、EVの分離状況を報告する。

供試した検体は、2006年1～7月に感染症発生動向調査の一環として病原体定点等医療機関から搬入された咽頭ぬぐい液等391件で、ウイルス分離はFL、RD-18S、Vero細胞を用い、33で2週間回転培養して行った。また、必要に応じて哺乳マウスも併用した。分離ウイルスの同定は、感染研分与および自家製抗血清を用いて中和試験を行った。

宇和島地区から搬入されAMを併発した手足口病患者4例、およびAM患者3例の検体(咽頭ぬぐい液2件、糞便5件、髄液7件)について検査を実施したところ、2例からEV71型がそれぞれ1株ずつ分離された。1株は1歳11カ月男児の糞便検体でRD-18SおよびVero細胞に、もう1株は8歳1カ月男児の糞便検体でRD-18S、FL(2代目)およびVero(2代目)細胞に感受性を示した。自家製抗血清(1978年分離株)を用い、これらの分離株の中和試験を実施したところ、RD-18S細胞ではどちらも難中和性を示したが、FLおよびVero細胞では容易に中和された。残り5例の検体(咽頭ぬぐい液1件、糞便3件、髄液5件)からは、ウイルスは検出されなかった。

2006年1～7月のヘルパンギーナは、患者報告数のピーク時に定点当たり7.3人/週を示し、大きな流行となっている。原因ウイルスとして、コクサッキーウイルス(C)A4型が9株、CA2、CA10がそれぞれ3株分離されており、今夏のヘルパンギーナはCA4を主流とした、CA2、CA10との混合流行を呈している。これらのウイルスは上・下気道炎、熱性疾患からも検出され、広く蔓延していると考えられる。そのほか発疹症からはCA9が1株とエコーウイルス(E)25型が2株、また流行性耳下腺炎におけるムンプスウイルスとの重感染例で、E25が1株検出された。

今夏の手足口病の流行は小規模で、EV71が主原因と推測された。手足口病は夏～秋にかけて患者が継続して発生するため、今後の発生動向を注意深く監視していく必要がある。

愛媛県立衛生環境研究所

市川高子 豊嶋千俊 近藤玲子 大瀬戸光明 井上博雄

(IASR 2006年9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ (<http://www.forth.go.jp/>) をご覧下さい。

### タイでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2006年8月7日 - 更新

タイ保健省は、同国で24例目のH5N1型鳥インフルエンザウイルス感染患者を確定した。患者は中央部にあるUthai Thani県在住の27歳男性であったが、死亡した。7月24日に発症して、7月30日に入院し、8月3日に死亡した。

患者の感染源調査の結果、自宅で飼育していたニワトリとの接触が確認された。問題のニワトリは、患者発症の1週間前から死亡し始めていたことが判明した。

今回の症例は、過去2週間にタイ国内で発生した2例目のH5N1型ウイルス感染患者であり、2例目の死亡者でもあった。これらの患者は、タイで感染患者が一人も報告されない期間が8カ月間続いた後に発生した。

最近の家禽での感染事例は、タイ北部にあるPhichitおよびNakhon Phanom両県から公式に報告されている。

### インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2006年8月8日 - 更新24

インドネシア保健省は、ヒトにおける国内55例目のH5N1型鳥インフルエンザウイルス感染患者を確定した。

患者はWest Java州の16歳の少年である。2006年7月26日に発症し、8月4日に入院後、8月7日に死亡した。発症する前に、発病して死にかけている自宅のニワトリとの接触があった。保健当局および農業当局共同の調査により、自宅のニワトリからH5亜型のウイルスが確認されている。家族および濃厚接触のあった者は監視下に置かれている。

インドネシアで現在までに確定された55名の患者のうち、43人が死亡している。

WHO/EPR 2006年8月9日 - 更新25

インドネシア保健省は、ヒトにおける国内56例目のH5N1型鳥インフルエンザウイルス感染患者を確定した。

患者はジャカルタ州の17歳の女性である。2006年7月28日に発症し、8月4日に入院し、8月8日に死亡した。感染源の調査により、自宅内でペットのハトを飼っており、近隣の数軒の家では、庭先でニワトリを飼育していたことが判明した。動物保健当局は近隣の鳥から検体を採取したが、継続的調査の一環として検査が行われる予定である。

インドネシアで現在までに確定された56人の患者のうち、44人が死亡している。

### トルコでクリミア・コンゴ出血熱流行

WHO/EPR 2006年8月8日

2006年1月1日から8月4日の間に、トルコ保健省から、死亡者20名を含む検査で確認されたクリミア・コンゴ出血熱患者242名が報告された。2006年6月30日からは新たな患者が92名、死亡者が9名発生している。

新たに報告された死亡者のうちの1名は、Corum州でクリミア・コンゴ出血熱患者の治療中に感染した医療従事者であった。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

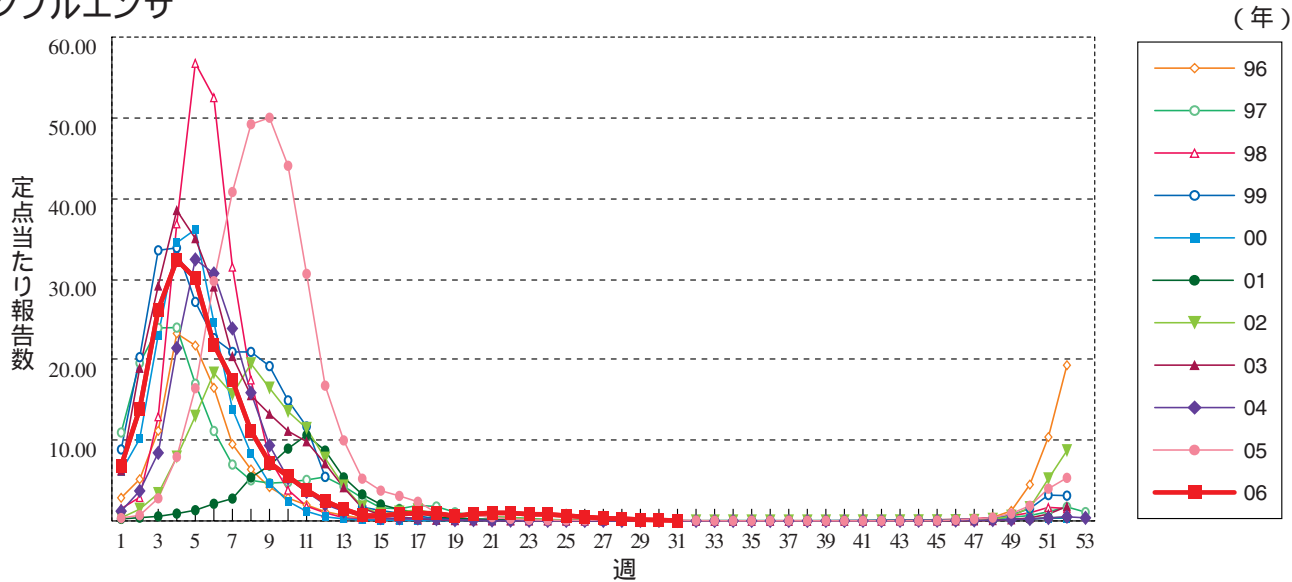
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

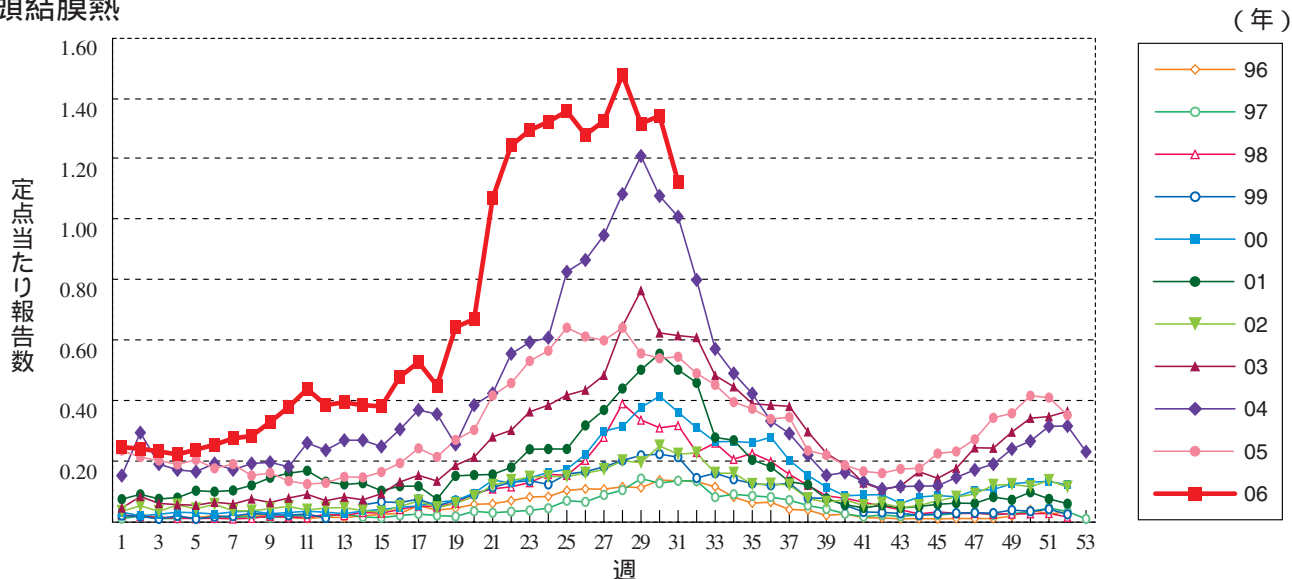


**グラフ総覧(31週)**

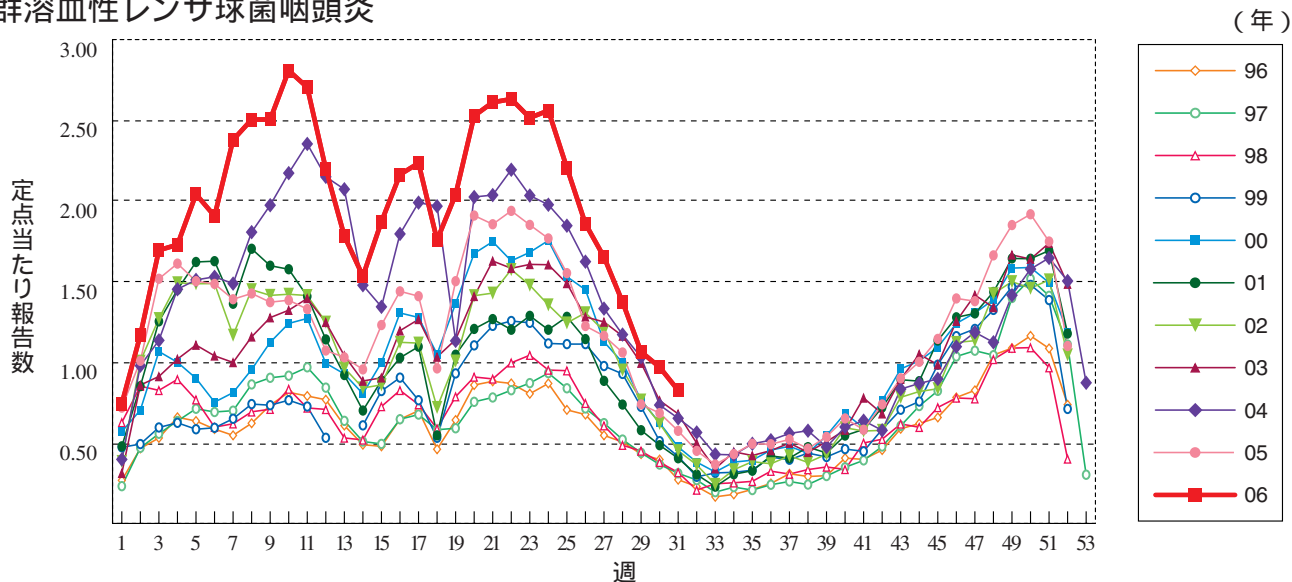
**インフルエンザ**



**咽頭結膜熱**

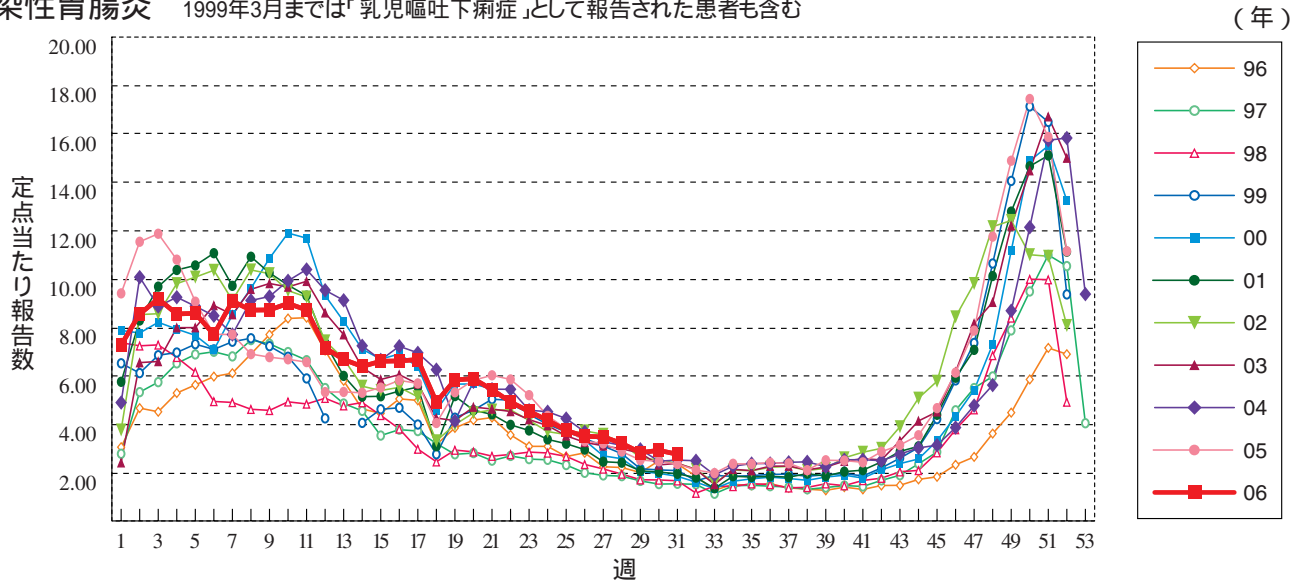


**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

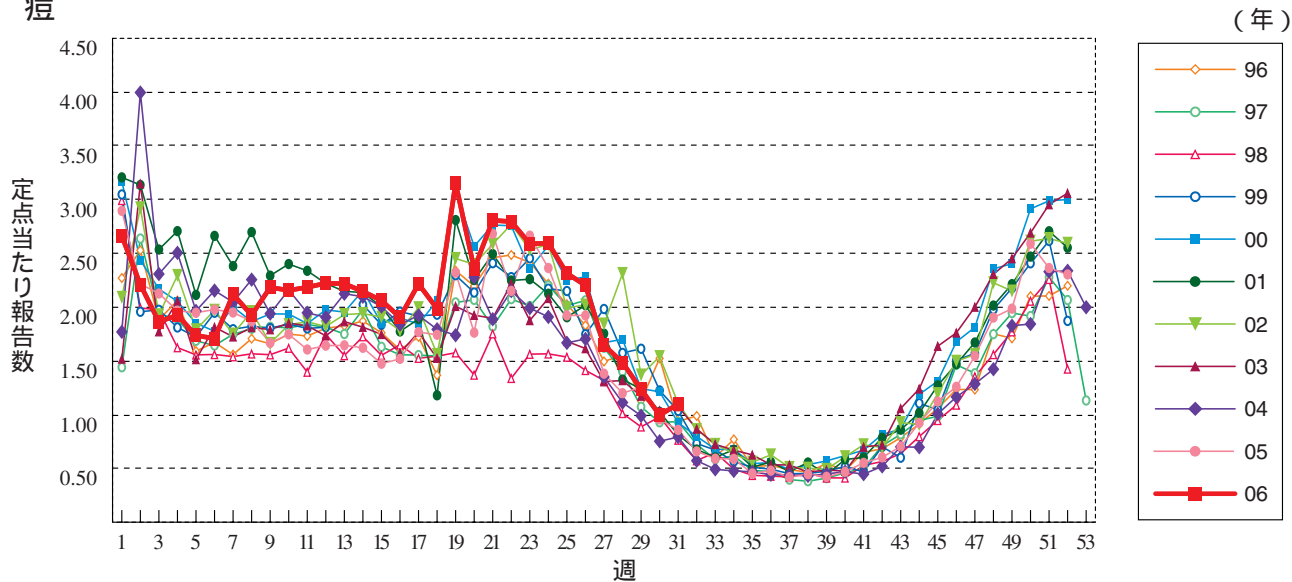




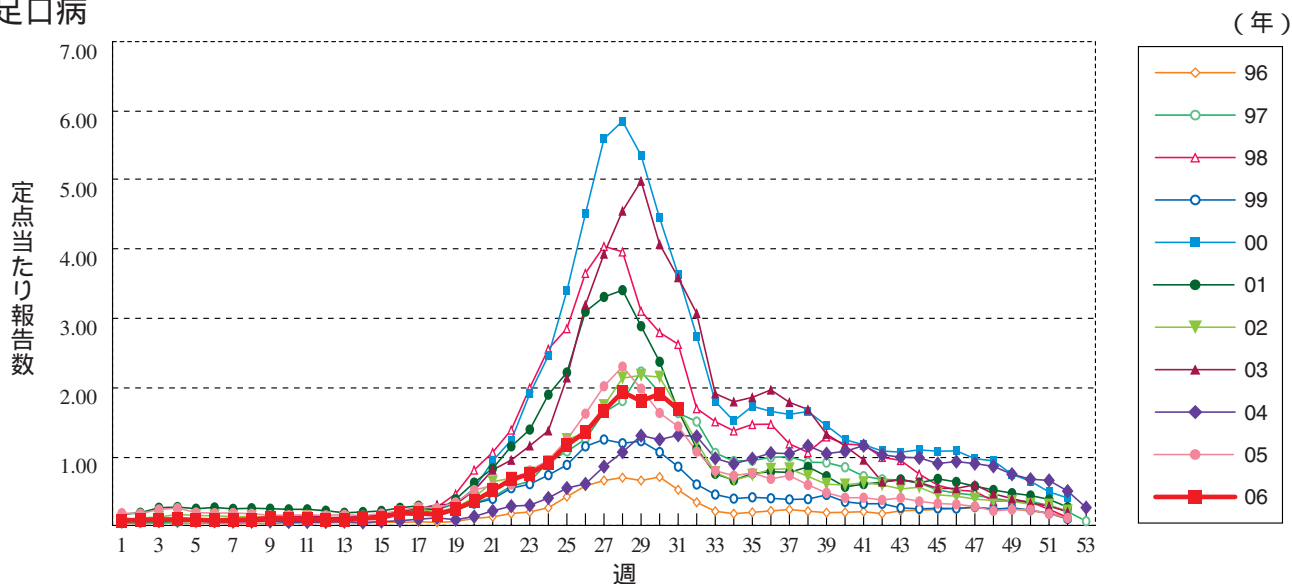
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



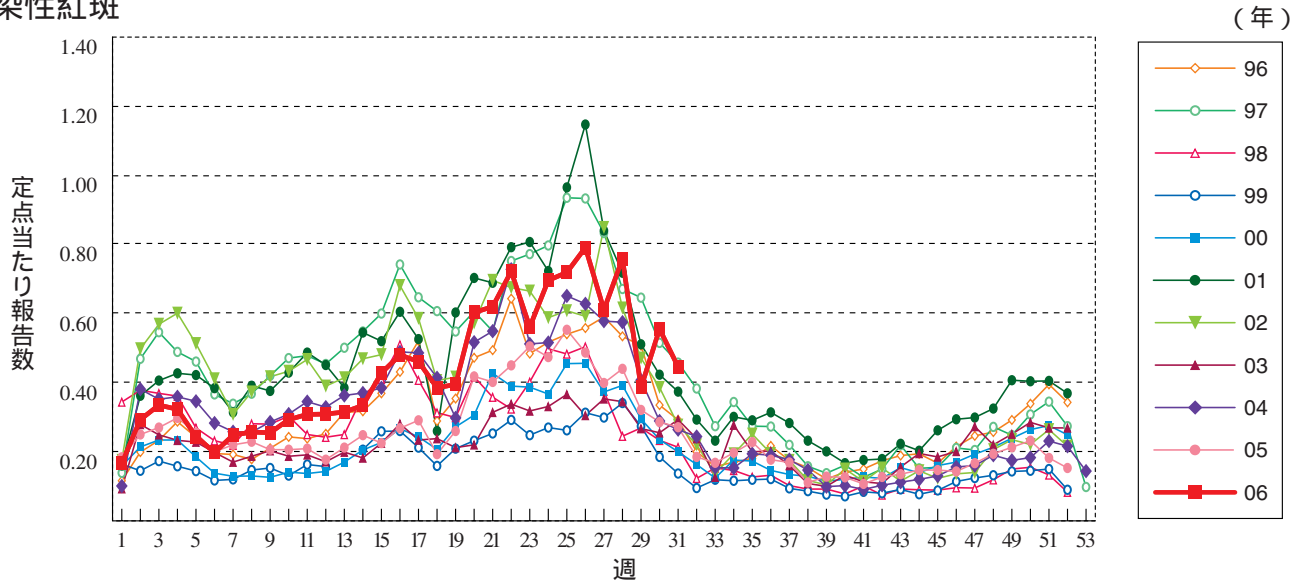
**水痘**



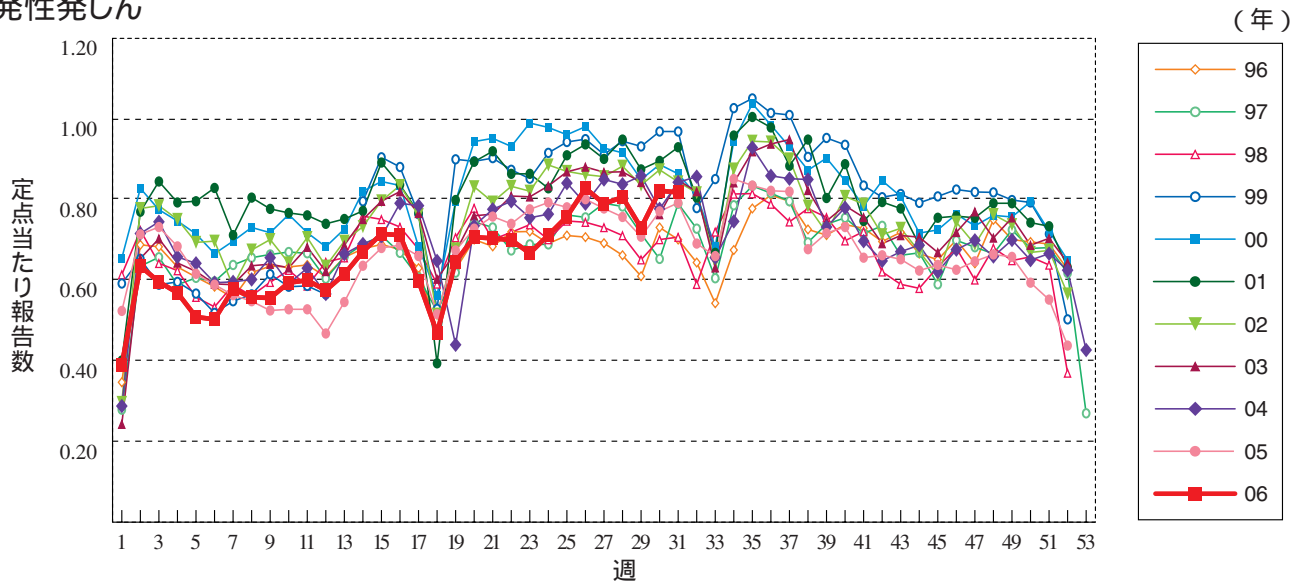
**手足口病**



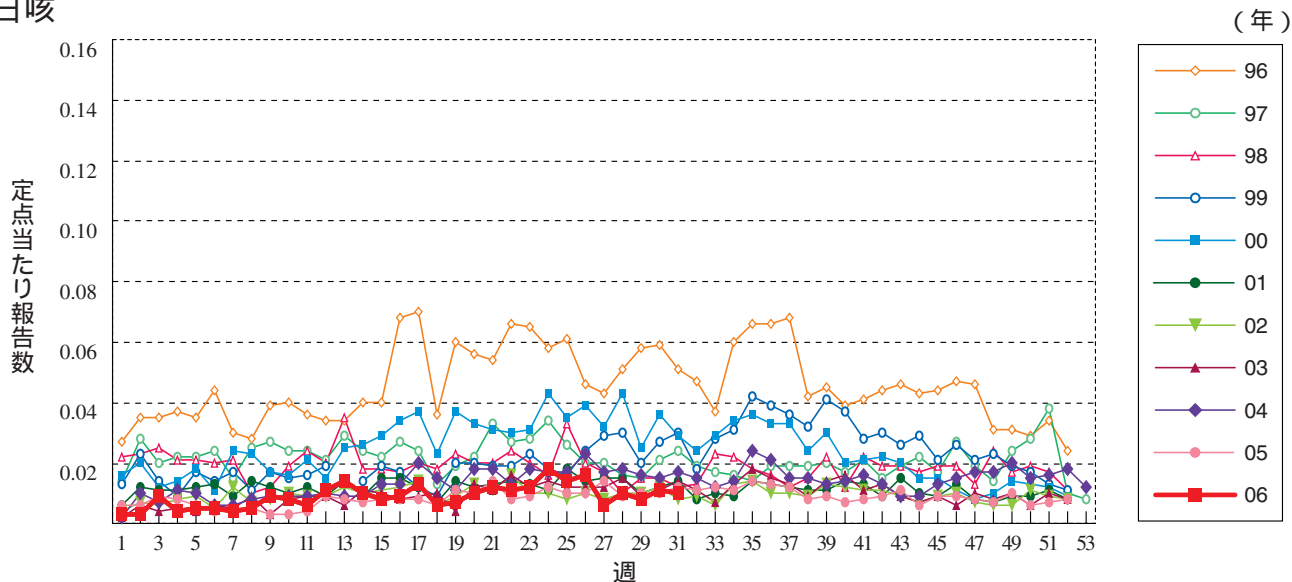
伝染性紅斑



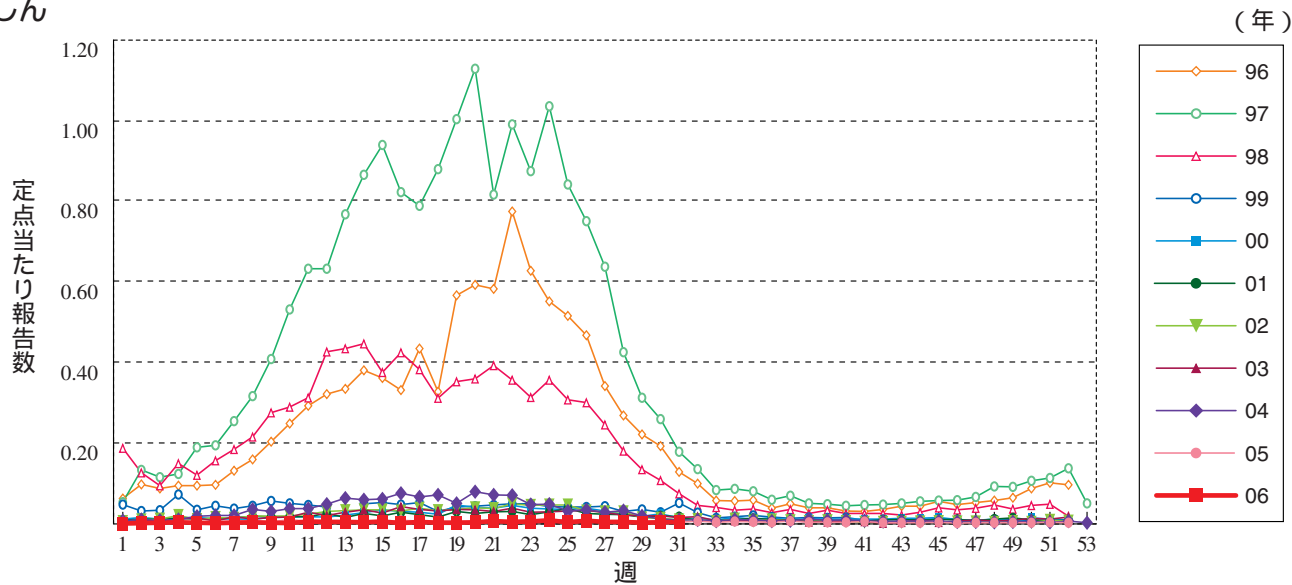
突発性発しん



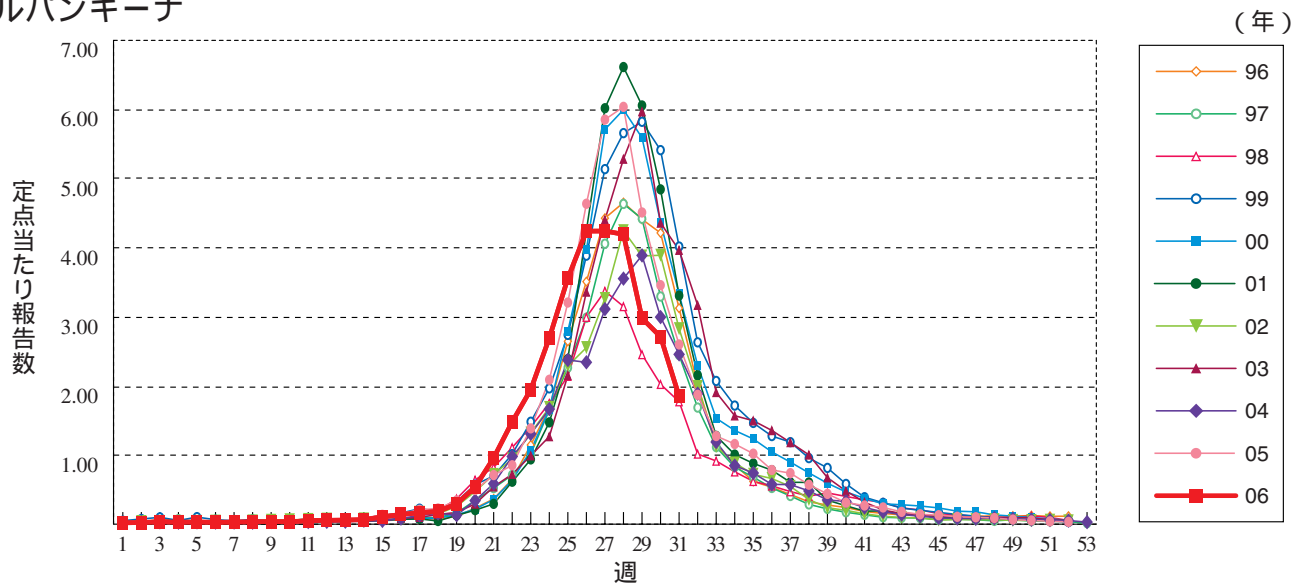
百日咳



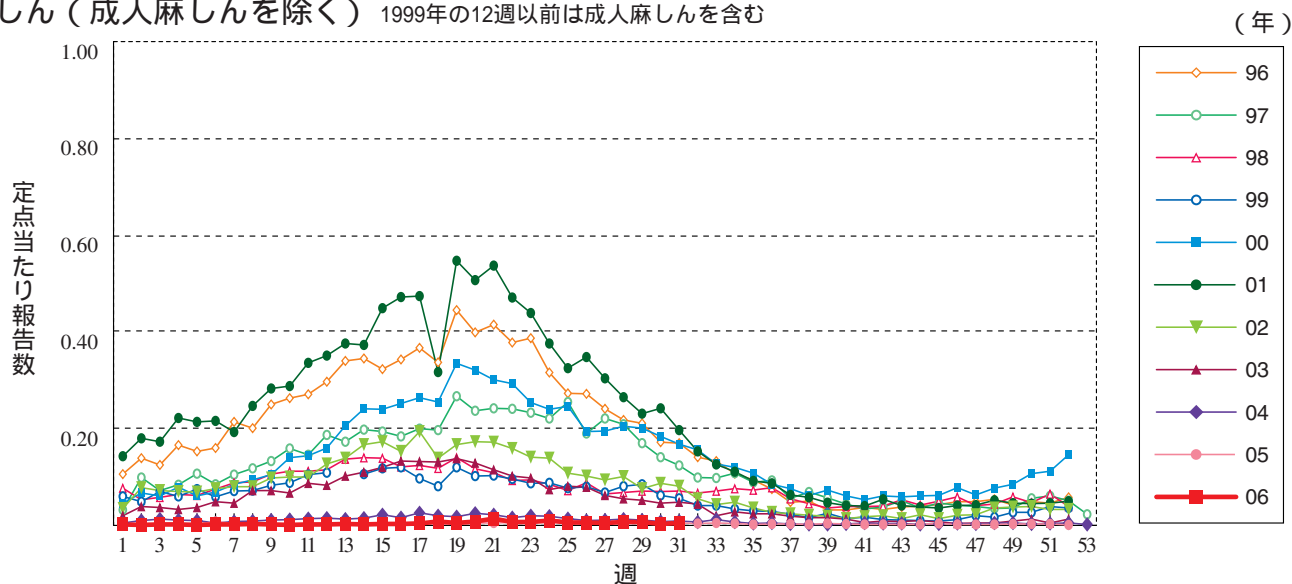
風しん



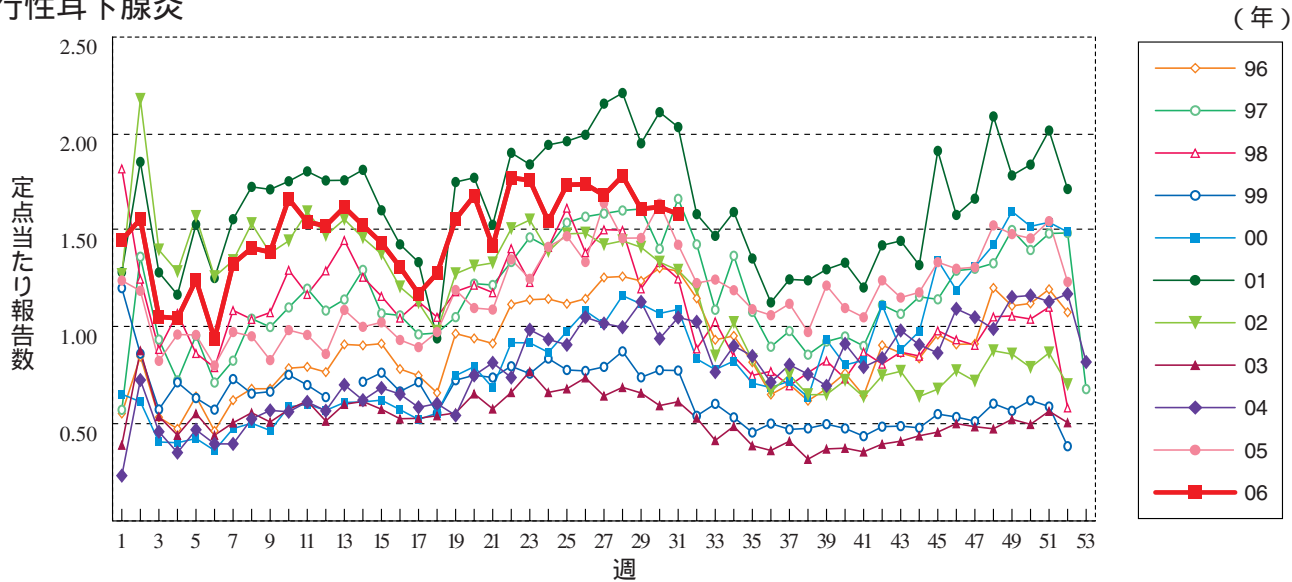
ヘルパンギーナ



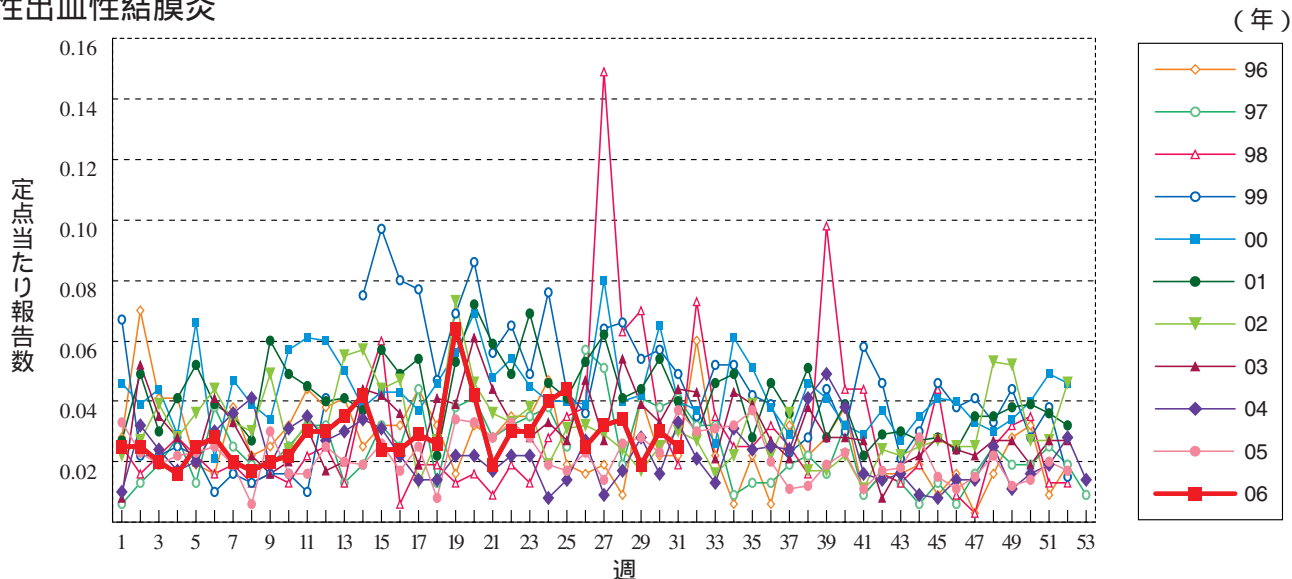
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



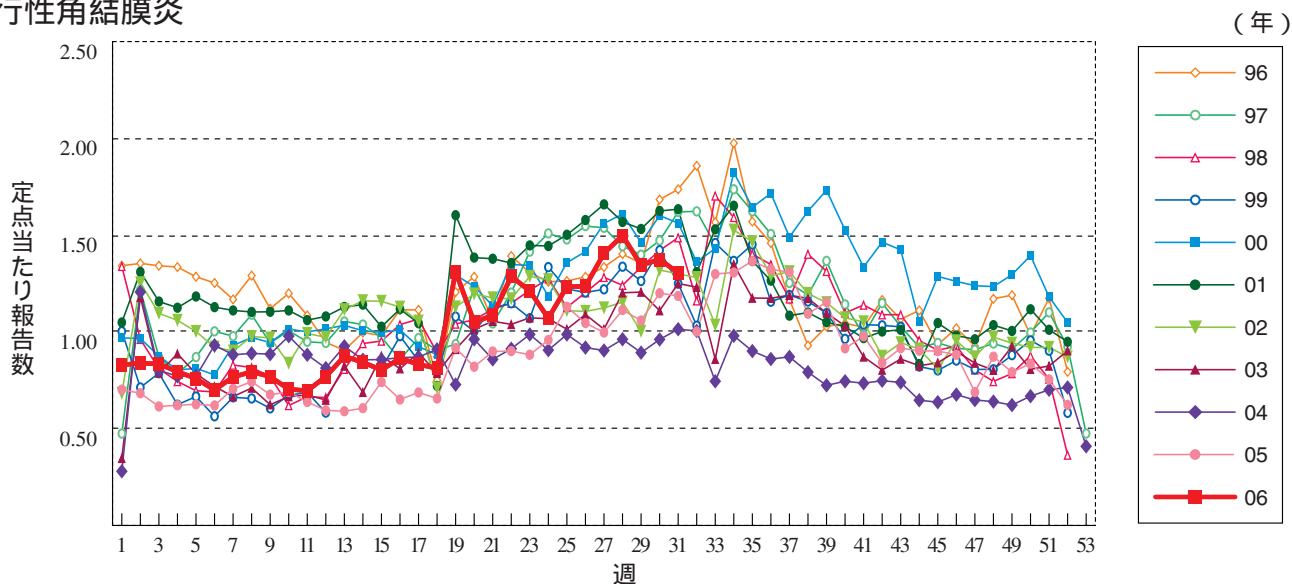
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

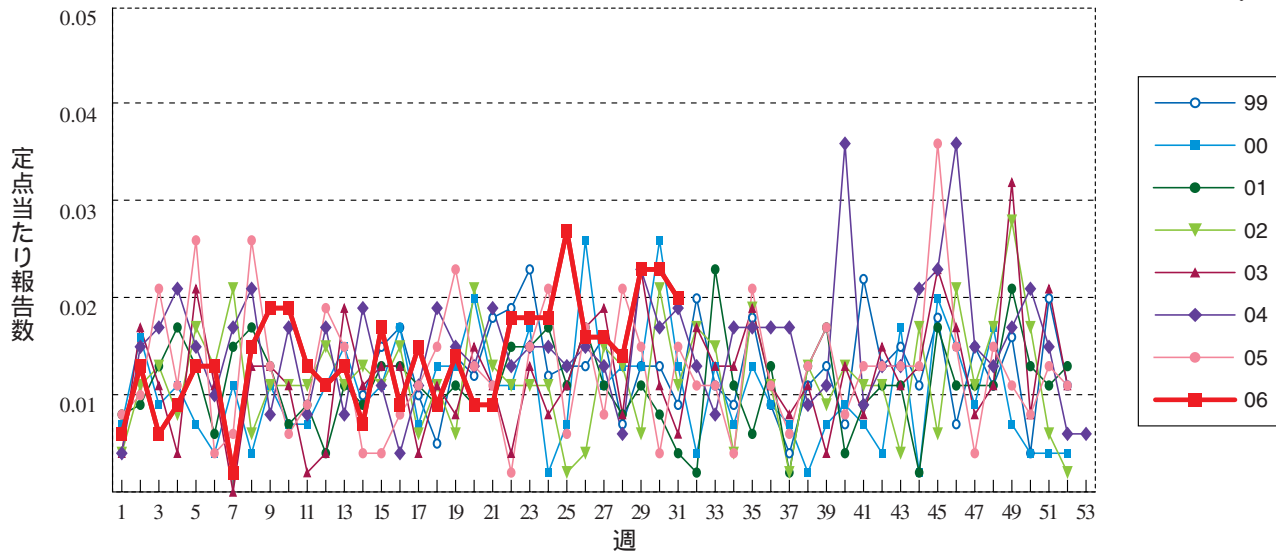


流行性角結膜炎



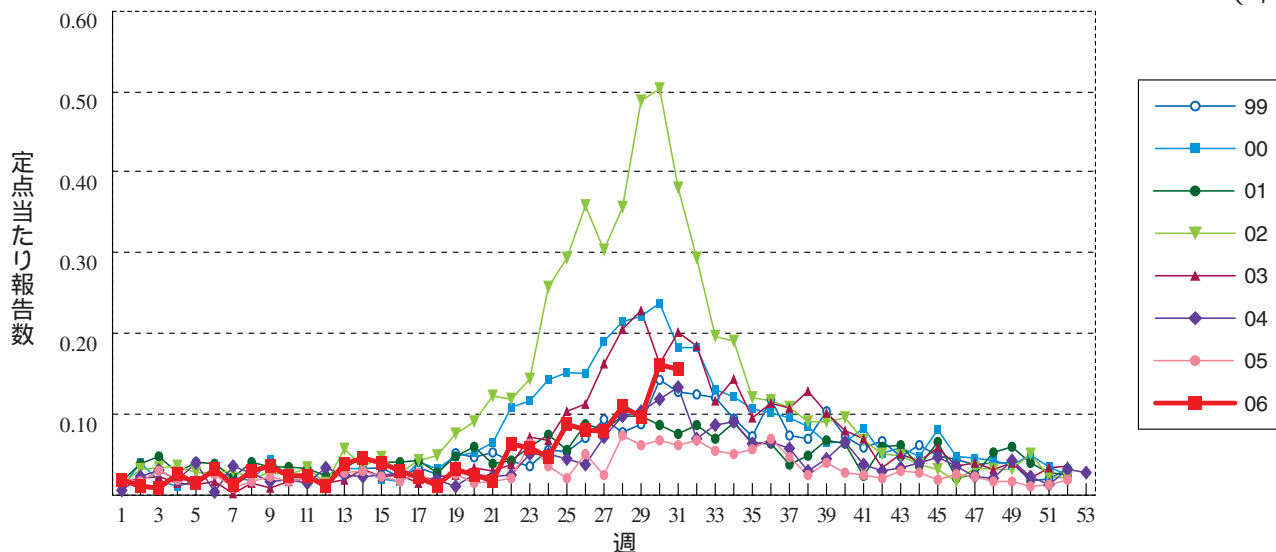
**細菌性髄膜炎**

(年)



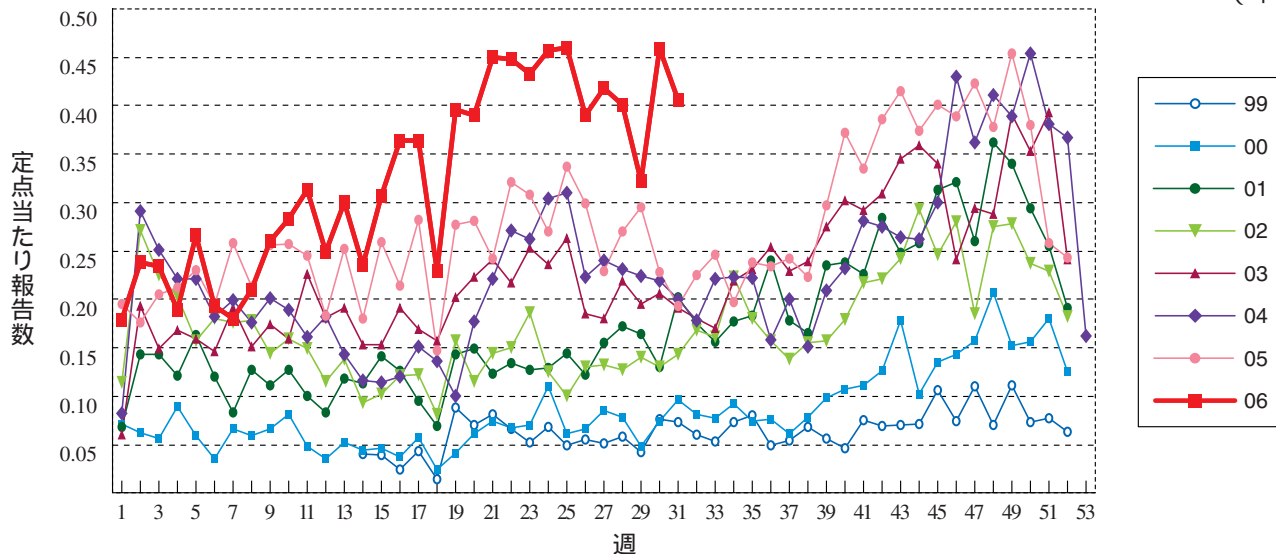
**無菌性髄膜炎**

(年)



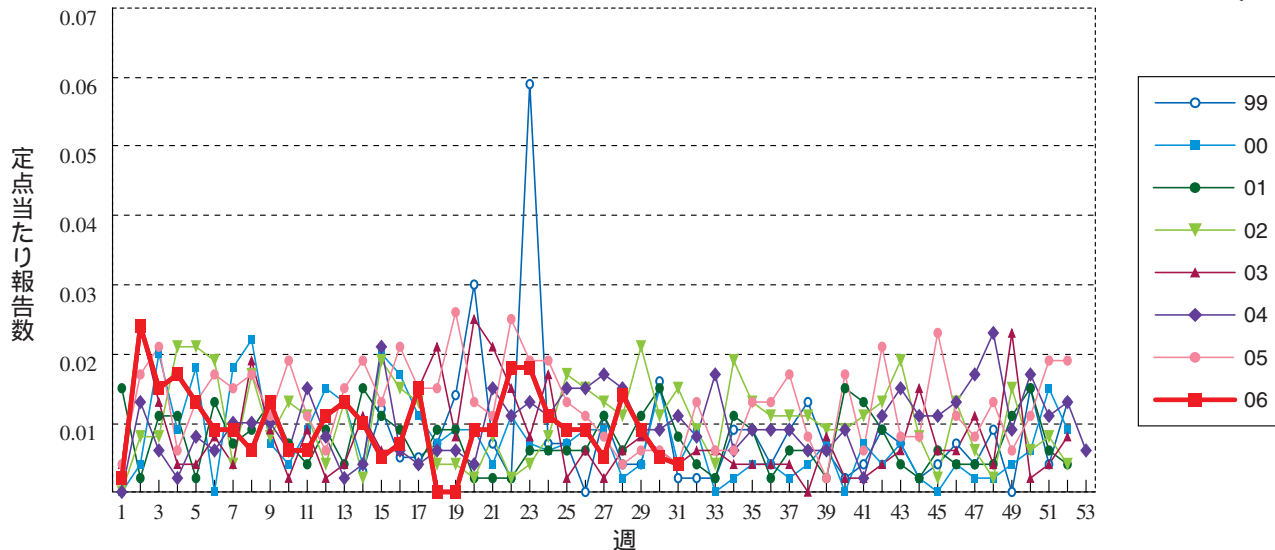
**マイコプラズマ肺炎**

(年)



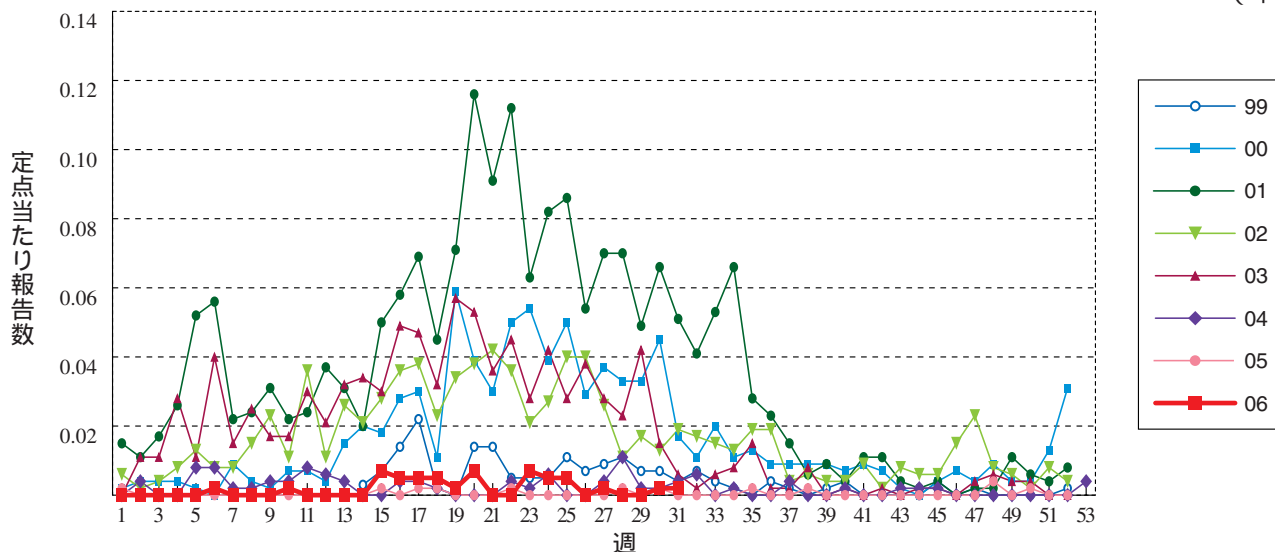
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



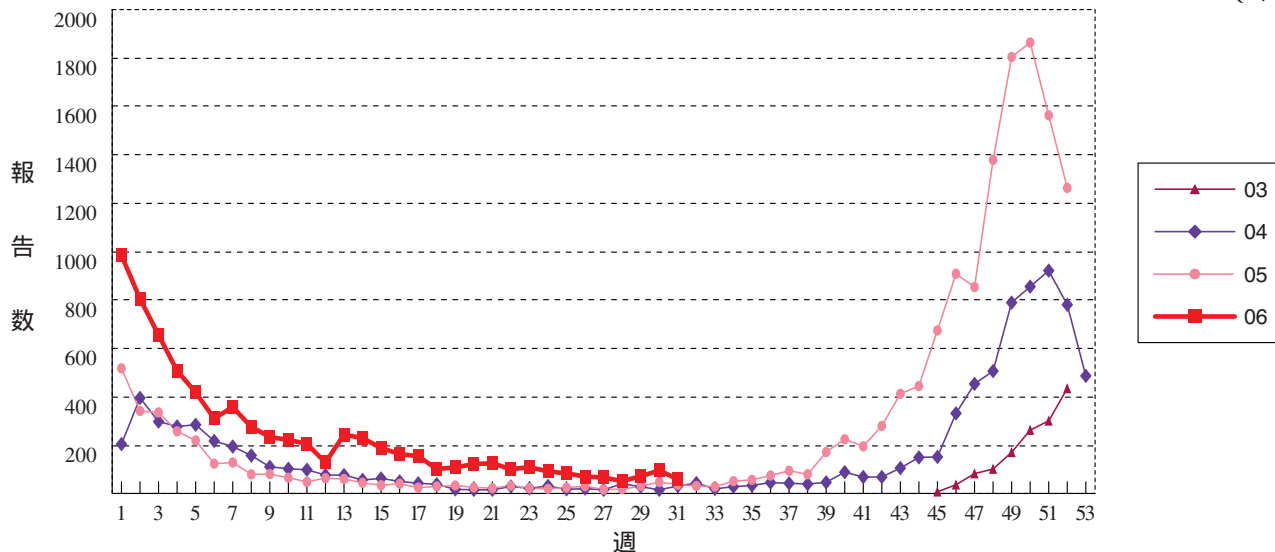
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





### 31週 のデータ

注1) 表中の報告数は8月10日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。  
 注2) また報告システム変更の影響により、ここの「累積」においては漏れている報告例もありますが、近いうちにそれらも反映する予定です。  
 \*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2006年31週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		重症急性呼吸器症候群*		痘 そう		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		コレラ	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	32
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年31週

	細菌性赤痢		ジフテリア		腸チフス		パラチフス		腸管出血性大腸菌感染症		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		エキノコックス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	7	236	-	-	2	51	1	16	145	1678	-	44	-	-	1	236	-	15
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	2	28	-	11	-	-	-	12	-	14
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	23	-	-	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	23	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	5	28	-	2	-	-	-	4	-	-
秋田県	-	2	-	-	-	-	-	-	3	52	-	-	-	-	-	2	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	5	17	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	1	-	-	1	11	-	1	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	9	-	2	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	3	92	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	7	-	-	-	4	-	-	3	62	-	-	-	-	1	8	-	-
千葉県	-	40	-	-	-	4	-	1	5	69	-	1	-	-	-	3	-	-
東京都	4	34	-	-	1	15	1	10	8	122	-	3	-	-	-	23	-	-
神奈川県	1	10	-	-	-	6	-	1	8	78	-	7	-	-	-	11	-	-
新潟県	-	8	-	-	-	1	-	-	1	6	-	1	-	-	-	15	-	-
富山県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	15	-	1	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	-	2	15	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	4	-	-	-	1	-	1	3	18	-	2	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	10	73	-	-	-	-	-	8	-	-
静岡県	-	3	-	-	-	1	-	-	-	34	-	-	-	-	-	5	-	-
愛知県	1	19	-	-	-	4	-	2	7	100	-	3	-	-	-	16	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	5	20	-	-	-	-	-	1	-	1
滋賀県	-	3	-	-	-	-	-	-	3	21	-	-	-	-	-	2	-	-
京都府	-	1	-	-	-	1	-	-	2	23	-	1	-	-	-	9	-	-
大阪府	-	54	-	-	-	6	-	1	15	151	-	-	-	-	-	33	-	-
兵庫県	-	15	-	-	-	-	-	-	8	86	-	1	-	-	-	19	-	-
奈良県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49	-	-	-	-	-	14	-	-
広島県	-	4	-	-	-	-	-	-	5	48	-	1	-	-	-	7	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	31	-	1	-	-	-	5	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	3	-	-	1	2	-	-	2	13	-	-	-	-	-	4	-	-
高知県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
福岡県	1	10	-	-	-	1	-	-	19	96	-	1	-	-	-	7	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	-	-	-	6	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	2	48	-	4	-	-	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	19	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	33	-	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	1	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年31週

	黄熱		オウム病		回帰熱		Q熱		狂犬病		高病原性鳥インフルエンザ		コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	15	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年31週

	炭 疽		つつが虫病		デング熱		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	171	2	28	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年31週

	発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス感染症		レジオネラ症		レプトスピラ症		アメーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	1	34	-	-	-	3	-	-	23	275	-	1	7	437
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	8	-	-	-	12
青森県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	7
秋田県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	5
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	17
千葉県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	24
東京都	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	5	38	-	-	-	108
神奈川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	16	-	-	-	45
新潟県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	3	14	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	5
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	6
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	1	11
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	22	-	-	-	30
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	4	-	-	-	5
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	9	-	-	1	6
京都府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	11
大阪府	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	18	-	1	2	55
兵庫県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	27
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	6
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	4
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	6
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2
高知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	6
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。  
 \*\*ウエストナイル脳炎および日本脳炎を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年31週

	ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	145	-	101	2	10	7	99	1	78	13	726	1	55	-	9	-	-
北海道	-	4	-	3	2	2	-	5	-	6	-	20	-	1	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
福島県	-	2	-	2	-	-	-	2	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	6	-	-	-	1	-	2	-	19	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	5	-	-	-	1	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	3	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	6	-	-	-	4	-	2	-	24	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	2	-	15	-	-	1	4	1	6	2	31	-	-	-	-	-	-
東京都	-	21	-	4	-	5	-	11	-	11	6	244	-	16	-	1	-	-
神奈川県	-	5	-	2	-	1	-	7	-	4	-	40	-	5	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	1	5	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
富山県	-	3	-	1	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	3	-	1	1	1	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	2	-	-	-	4	-	-	-	4	-	6	-	-	-	-
長野県	-	6	-	-	-	-	-	1	-	1	2	14	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	5	-	2	-	-	-	3	-	5	1	11	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	7	-	3	-	-	-	3	-	8	-	60	-	2	-	1	-	-
三重県	-	6	-	3	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	7	-	1	-	-	-	-
京都府	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	17	-	7	-	1	-	5	-	3	1	78	-	9	-	1	-	-
兵庫県	-	14	-	4	-	-	1	4	-	5	-	24	-	1	-	-	-	-
奈良県	1	5	-	1	-	-	-	-	-	2	1	10	-	3	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	4	-	2	-	-	-	2	-	1	-	5	-	2	-	-	-	-
広島県	-	5	-	7	-	-	-	4	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
山口県	-	2	-	1	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	6	-	7	-	-	3	5	-	-	-	10	-	2	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年31週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	5	365	2	59	-	-	-	45	-	-
北海道	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	2	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	9	-	6	-	-	-	1	-	-
東京都	2	71	1	5	-	-	-	6	-	-
神奈川県	1	15	-	3	-	-	-	9	-	-
新潟県	-	4	1	2	-	-	-	2	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長野県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-
静岡県	1	8	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	28	-	2	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	7	-	1	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	21	-	2	-	-	-	4	-	-
兵庫県	-	12	-	1	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	3	-	3	-	-	-	1	-	-
広島県	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-
山口県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	24	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	26	-	2	-	-	-	1	-	-
大分県	-	6	-	2	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	12	-	5	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-

\*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2006年31週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	198	0.05	3377	1.13	2474	0.82	8269	2.76	3297	1.10	5040	1.68	1339	0.45	2453	0.82	29	0.01
北海道	4	0.02	213	1.49	165	1.15	155	1.08	214	1.50	137	0.96	33	0.23	105	0.73	1	0.01
青森県	12	0.18	20	0.48	23	0.55	49	1.17	71	1.69	11	0.26	23	0.55	20	0.48	-	-
岩手県	5	0.08	11	0.28	16	0.41	63	1.62	39	1.00	10	0.26	15	0.38	22	0.56	2	0.05
宮城県	1	0.01	21	0.34	52	0.85	161	2.64	89	1.46	56	0.92	40	0.66	60	0.98	1	0.02
秋田県	2	0.04	42	1.20	40	1.14	55	1.57	18	0.51	10	0.29	27	0.77	17	0.49	-	-
山形県	-	-	22	0.73	31	1.03	34	1.13	41	1.37	11	0.37	25	0.83	29	0.97	-	-
福島県	-	-	40	0.83	65	1.35	145	3.02	74	1.54	21	0.44	16	0.33	53	1.10	-	-
茨城県	3	0.05	77	1.03	69	0.92	127	1.69	91	1.21	30	0.40	32	0.43	36	0.48	1	0.01
栃木県	-	-	43	0.93	20	0.43	60	1.30	59	1.28	211	4.59	25	0.54	38	0.83	4	0.09
群馬県	1	0.01	71	1.15	61	0.98	220	3.55	119	1.92	92	1.48	8	0.13	51	0.82	-	-
埼玉県	3	0.01	263	1.63	153	0.95	504	3.13	249	1.55	495	3.07	130	0.81	155	0.96	-	-
千葉県	2	0.01	165	1.36	99	0.82	288	2.38	125	1.03	90	0.74	70	0.58	79	0.65	8	0.07
東京都	-	-	106	0.76	103	0.74	344	2.46	103	0.74	136	0.97	51	0.36	115	0.82	-	-
神奈川県	1	0.00	339	1.74	163	0.84	501	2.57	166	0.85	198	1.02	104	0.53	157	0.81	1	0.01
新潟県	-	-	57	0.93	55	0.90	110	1.80	112	1.84	258	4.23	54	0.89	52	0.85	-	-
富山県	-	-	52	1.79	23	0.79	85	2.93	33	1.14	24	0.83	13	0.45	31	1.07	-	-
石川県	-	-	33	1.14	16	0.55	96	3.31	32	1.10	128	4.41	5	0.17	21	0.72	-	-
福井県	-	-	11	0.50	14	0.64	166	7.55	27	1.23	326	14.82	5	0.23	20	0.91	-	-
山梨県	-	-	11	0.46	10	0.42	39	1.63	16	0.67	28	1.17	3	0.13	10	0.42	-	-
長野県	-	-	111	2.06	38	0.70	135	2.50	75	1.39	259	4.80	35	0.65	25	0.46	-	-
岐阜県	4	0.05	67	1.26	24	0.45	57	1.08	58	1.09	213	4.02	32	0.60	36	0.68	-	-
静岡県	-	-	104	1.22	94	1.11	277	3.26	98	1.15	306	3.60	60	0.71	71	0.84	1	0.01
愛知県	1	0.01	159	0.87	167	0.92	367	2.02	292	1.60	612	3.36	142	0.78	162	0.89	1	0.01
三重県	-	-	93	2.07	73	1.62	204	4.53	48	1.07	128	2.84	16	0.36	44	0.98	-	-
滋賀県	2	0.04	26	0.81	17	0.53	40	1.25	27	0.84	135	4.22	21	0.66	18	0.56	-	-
京都府	2	0.02	71	0.97	51	0.70	224	3.07	51	0.70	56	0.77	63	0.86	34	0.47	1	0.01
大阪府	7	0.04	192	1.04	194	1.05	609	3.29	193	1.04	185	1.00	43	0.23	164	0.89	1	0.01
兵庫県	1	0.01	72	0.56	83	0.64	392	3.04	116	0.90	220	1.71	45	0.35	103	0.80	2	0.02
奈良県	-	-	75	2.14	24	0.69	78	2.23	21	0.60	45	1.29	1	0.03	19	0.54	-	-
和歌山県	-	-	36	1.16	10	0.32	65	2.10	46	1.48	87	2.81	13	0.42	23	0.74	-	-
鳥取県	-	-	37	1.95	21	1.11	98	5.16	8	0.42	9	0.47	11	0.58	25	1.32	-	-
島根県	-	-	17	0.77	12	0.55	99	4.50	23	1.05	6	0.27	10	0.45	17	0.77	-	-
岡山県	2	0.03	36	0.67	13	0.24	157	2.91	43	0.80	84	1.56	3	0.06	48	0.89	-	-
広島県	1	0.01	58	0.81	52	0.72	259	3.60	52	0.72	32	0.44	27	0.38	52	0.72	1	0.01
山口県	-	-	41	0.84	48	0.98	196	4.00	39	0.80	19	0.39	6	0.12	41	0.84	-	-
徳島県	-	-	17	0.85	25	1.25	32	1.60	33	1.65	41	2.05	5	0.25	17	0.85	-	-
香川県	-	-	17	0.53	8	0.25	74	2.31	21	0.66	74	2.31	7	0.22	21	0.66	1	0.03
愛媛県	3	0.05	34	0.92	29	0.78	136	3.68	42	1.14	34	0.92	12	0.32	46	1.24	-	-
高知県	-	-	29	0.97	11	0.37	62	2.07	13	0.43	49	1.63	1	0.03	19	0.63	1	0.03
福岡県	15	0.08	157	1.31	122	1.02	515	4.29	111	0.93	41	0.34	28	0.23	123	1.03	1	0.01
佐賀県	-	-	35	1.52	14	0.61	33	1.43	8	0.35	12	0.52	5	0.22	25	1.09	-	-
長崎県	15	0.21	43	0.98	8	0.18	107	2.43	16	0.36	14	0.32	20	0.45	35	0.80	1	0.02
熊本県	7	0.09	40	0.83	43	0.90	215	4.48	38	0.79	39	0.81	17	0.35	54	1.13	-	-
大分県	1	0.02	22	0.61	38	1.06	214	5.94	41	1.14	13	0.36	3	0.08	47	1.31	-	-
宮崎県	40	0.67	108	2.92	38	1.03	227	6.14	37	1.00	11	0.30	19	0.51	60	1.62	-	-
鹿児島県	2	0.02	65	1.16	25	0.45	157	2.80	47	0.84	15	0.27	12	0.21	41	0.73	-	-
沖縄県	61	1.05	18	0.53	14	0.41	38	1.12	22	0.65	29	0.85	3	0.09	12	0.35	-	-

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2006年31週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	14	0.00	5554	1.85	19	0.01	4759	1.59	16	0.03	833	1.31	9	0.02	70	0.16	182	0.41
北海道	-	-	676	4.73	-	-	282	1.97	-	-	23	0.79	-	-	-	-	2	0.10
青森県	-	-	176	4.19	-	-	77	1.83	-	-	2	0.18	-	-	-	-	8	1.33
岩手県	-	-	84	2.15	3	0.08	55	1.41	-	-	15	1.25	1	0.05	-	-	8	0.40
宮城県	-	-	229	3.75	-	-	184	3.02	1	0.08	1	0.08	-	-	-	-	5	0.42
秋田県	-	-	25	0.71	-	-	21	0.60	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.25
山形県	-	-	46	1.53	-	-	45	1.50	-	-	6	0.75	-	-	-	-	2	0.20
福島県	-	-	79	1.65	-	-	111	2.31	-	-	17	1.42	-	-	-	-	2	0.33
茨城県	2	0.03	151	2.01	1	0.01	105	1.40	-	-	51	3.40	-	-	-	-	1	0.17
栃木県	-	-	43	0.93	-	-	81	1.76	-	-	22	1.83	-	-	-	-	5	0.71
群馬県	-	-	63	1.02	-	-	177	2.85	-	-	47	3.36	1	0.13	1	0.13	9	1.13
埼玉県	-	-	201	1.25	-	-	273	1.70	2	0.05	91	2.28	-	-	-	-	8	0.89
千葉県	-	-	185	1.53	1	0.01	134	1.11	-	-	30	0.94	-	-	-	-	6	0.75
東京都	2	0.01	136	0.97	-	-	98	0.70	-	-	10	0.71	-	-	1	0.04	1	0.04
神奈川県	1	0.01	201	1.03	1	0.01	254	1.30	1	0.02	114	2.71	-	-	2	0.22	5	0.56
新潟県	-	-	88	1.44	-	-	248	4.07	-	-	6	0.60	-	-	4	0.33	2	0.17
富山県	-	-	67	2.31	-	-	35	1.21	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	31	1.07	-	-	35	1.21	-	-	7	1.00	-	-	-	-	3	0.60
福井県	-	-	24	1.09	-	-	3	0.14	-	-	3	1.00	-	-	11	1.83	-	-
山梨県	-	-	20	0.83	-	-	67	2.79	-	-	5	0.63	-	-	-	-	3	0.30
長野県	-	-	203	3.76	-	-	163	3.02	1	0.09	19	1.73	1	0.09	1	0.09	1	0.09
岐阜県	-	-	70	1.32	1	0.02	30	0.57	-	-	8	0.80	-	-	6	1.20	5	1.00
静岡県	-	-	108	1.27	2	0.02	209	2.46	-	-	22	1.10	-	-	-	-	3	0.30
愛知県	2	0.01	310	1.70	2	0.01	211	1.16	1	0.03	27	0.77	-	-	2	0.15	5	0.38
三重県	-	-	75	1.67	-	-	89	1.98	-	-	7	0.58	-	-	1	0.13	-	-
滋賀県	2	0.06	44	1.38	-	-	17	0.53	-	-	10	1.43	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	75	1.03	-	-	63	0.86	1	0.06	13	0.76	-	-	9	1.50	1	0.17
大阪府	3	0.02	320	1.73	-	-	287	1.55	2	0.04	34	0.74	3	0.27	4	0.36	19	1.73
兵庫県	-	-	350	2.71	1	0.01	226	1.75	-	-	38	1.09	-	-	7	0.54	3	0.23
奈良県	-	-	58	1.66	-	-	18	0.51	-	-	7	0.78	1	0.17	2	0.33	-	-
和歌山県	-	-	72	2.32	-	-	49	1.58	-	-	3	0.75	-	-	1	0.09	2	0.18
鳥取県	-	-	53	2.79	-	-	31	1.63	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.20
島根県	-	-	46	2.09	-	-	45	2.05	-	-	-	-	-	-	2	0.25	-	-
岡山県	1	0.02	62	1.15	1	0.02	86	1.59	-	-	11	0.92	-	-	-	-	3	0.60
広島県	-	-	111	1.54	3	0.04	57	0.79	-	-	26	1.37	1	0.05	8	0.38	21	1.00
山口県	-	-	115	2.35	-	-	88	1.80	-	-	9	1.00	-	-	-	-	6	0.67
徳島県	-	-	34	1.70	-	-	43	2.15	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	57	1.78	-	-	42	1.31	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	82	2.22	-	-	34	0.92	1	0.13	27	3.38	-	-	-	-	4	0.67
高知県	-	-	97	3.23	-	-	14	0.47	-	-	4	1.33	-	-	-	-	1	0.14
福岡県	-	-	243	2.03	-	-	115	0.96	5	0.19	31	1.19	-	-	-	-	7	0.47
佐賀県	-	-	62	2.70	-	-	29	1.26	-	-	2	0.50	-	-	2	0.33	6	1.00
長崎県	-	-	74	1.68	2	0.05	27	0.61	1	0.13	6	0.75	-	-	-	-	7	0.64
熊本県	-	-	89	1.85	-	-	65	1.35	-	-	21	2.33	-	-	2	0.13	2	0.13
大分県	1	0.03	82	2.28	-	-	77	2.14	-	-	5	1.00	-	-	3	0.27	-	-
宮崎県	-	-	102	2.76	-	-	79	2.14	-	-	20	5.00	-	-	1	0.14	2	0.29
鹿児島県	-	-	28	0.50	-	-	250	4.46	-	-	7	1.00	1	0.08	-	-	3	0.25
沖縄県	-	-	7	0.21	1	0.03	30	0.88	-	-	10	1.00	-	-	-	-	8	1.14

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2006年31週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	2	0.00	1	0.00	59
北海道	-	-	1	0.05	4
青森県	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	4
山形県	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	3
千葉県	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	7
神奈川県	-	-	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	6
兵庫県	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-
和歌山県	1	0.09	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.20	-	-	-
広島県	-	-	-	-	2
山口県	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	5
高知県	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	7
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	7



## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年31週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2006年31週

	インフルエンザ(H5N1)	
	鳥類	
	報告数	累積
総 数	-	-
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

感染症週報 第8巻 第31号 2006年8月18日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。